

《安曇野市文化振興計画》
策定のための市民アンケート調査

集計結果報告

目 次

問1 「文化のかおるまち」のイメージ……………	2
問2 安曇野市が「文化のかおるまち」と思うか……………	3
問3 安曇野市で残したい文化……………	3
問4 残したい安曇野の風景……………	4
問5 今後、芸術文化を発展させるために行うべきこと…	5
問6 芸術文化を活かすべき分野……………	6
問7 継続的な芸術文化活動を行っているか……………	6
問8 今後、どのような活動に参加したいか……………	7
問9 芸術文化活動や鑑賞を行う上での支障……………	7
問10 文化施設の利用状況……………	9
問11 市内文化施設の整備……………	14
問12 公立文化施設の役割……………	15
問13 文化行政を進める上で、望ましい機構……………	16
問14 属性……………	16
問15 自由意見……………	18
各設問 その他回答……………	60

平成22年3月
長野県安曇野市

調査の概要

(1) 調査の目的

「安曇野市文化振興計画」策定の基礎資料とするために実施。

(2) 調査方法

- ① 調査対象:住民基本台帳から、地域別・年齢区分別に、人口比率に応じて18歳以上の市民を無作為抽出
- ② 調査期間:平成22年3月5日～3月17日
- ③ 調査方法:郵送により配布・回収
- ④ 回収結果:配布票数3,000／回収票数1,088／回収率36.3%

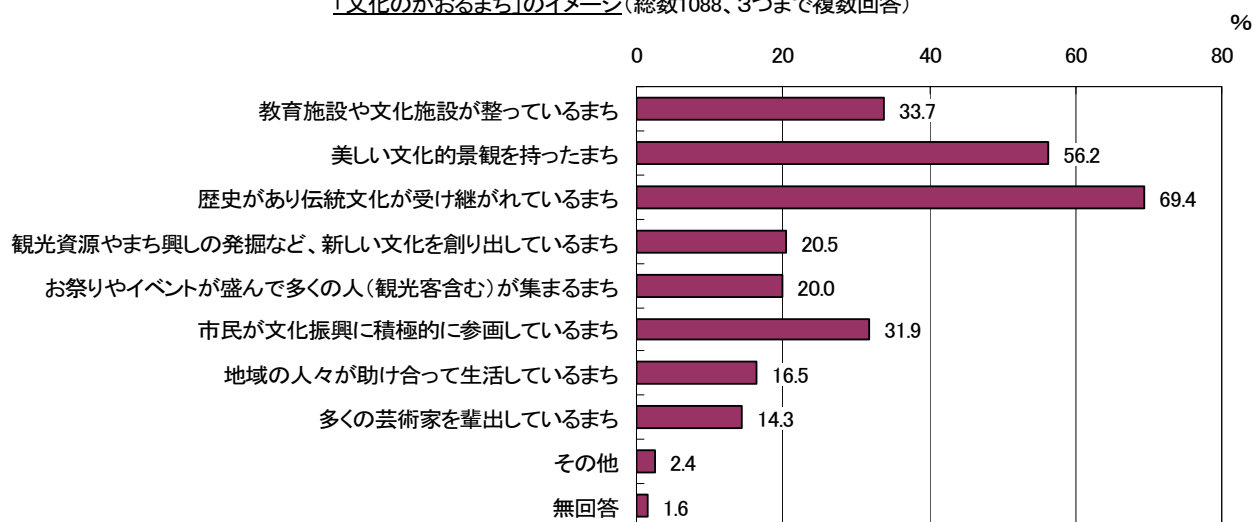
(3) 集計上の留意点

- ① 回答率(割合)は、小数第二位を四捨五入して小数第一位までを表記しました。このため、合計が100.0%にならないことがあります。
- ② 複数回答方式(MA)では、百分率の合計が100.0%を超えることがあります。

質問1 「文化のかおるまち」という言葉からどのようなまちをイメージしますか。(〇は3つまで)

	人数	割合(%)
教育施設や文化施設が整っているまち	367	33.7
美しい文化的景観を持ったまち	611	56.2
歴史があり伝統文化が受け継がれているまち	755	69.4
観光資源やまち興しの発掘など、新しい文化を創り出しているまち	223	20.5
お祭りやイベントが盛んで多くの人(観光客含む)が集まるまち	218	20.0
市民が文化振興に積極的に参画しているまち	347	31.9
地域の人々が助け合って生活しているまち	179	16.5
多くの芸術家を輩出しているまち	156	14.3
その他	26	2.4
無回答	17	1.6
回答者数(%ベース)	1,088	100.0

「文化のかおるまち」のイメージ(総数1088、3つまで複数回答)

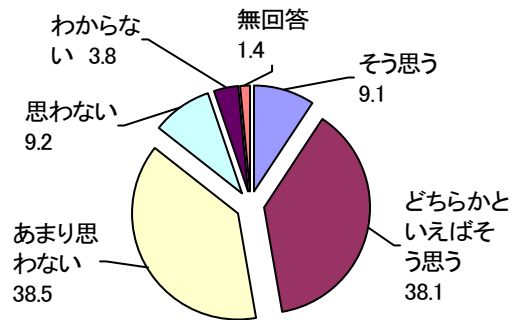


「文化のかおるまち」という言葉からイメージすることは、「歴史があり伝統文化が受け継がれているまち」が約69%で最も多くなっています。続いて「美しい文化的景観を持ったまち」が約56%で比較的多く、「歴史・伝統文化」「文化的景観」が大きな要素となっています。このほか、「教育施設や文化施設が整っているまち」「市民が文化振興に積極的に参画しているまち」などのイメージをもつ人も少なくありません。

質問2 あなたは、安曇野市が「文化のかおるまち」だと思いますか。(〇はひとつ)

	人数	割合(%)
そう思う	99	9.1
どちらかといえばそう思う	414	38.1
あまり思わない	419	38.5
思わない	100	9.2
わからない	41	3.8
無回答	15	1.4
回答者数(%ベース)	1,088	100.0

安曇野市は「文化のかおるまちか」
(総数1088、単位%)

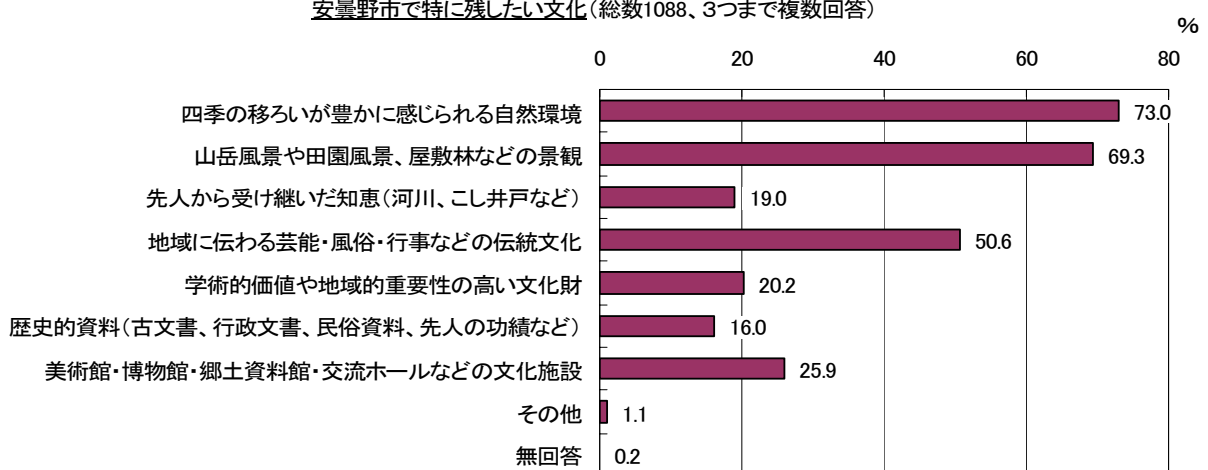


安曇野市が「文化のかおるまち」だと思うかどうかについて、「そう思う」約9%、「どちらかといえばそう思う」約38%である一方、「思わない」約9%、「あまり思わない」約39%と、ほぼ拮抗する状況となっており、市民の意識は二分しています。

質問3 安曇野市で特に残したい文化とは何ですか。(〇は3つまで)

	人数	割合(%)
四季の移ろいが豊かに感じられる自然環境	794	73.0
山岳風景や田園風景、屋敷林などの景観	754	69.3
先人から受け継いだ知恵(河川、こし井戸など)	207	19.0
地域に伝わる芸能・風俗・行事などの伝統文化	550	50.6
学術的価値や地域的重要性の高い文化財	220	20.2
歴史的資料(古文書、行政文書、民俗資料、先人の功績など)	174	16.0
美術館・博物館・郷土資料館・交流ホールなどの文化施設	282	25.9
その他	12	1.1
無回答	2	0.2
回答者数(%ベース)	1,088	100.0

安曇野市で特に残したい文化(総数1088、3つまで複数回答)

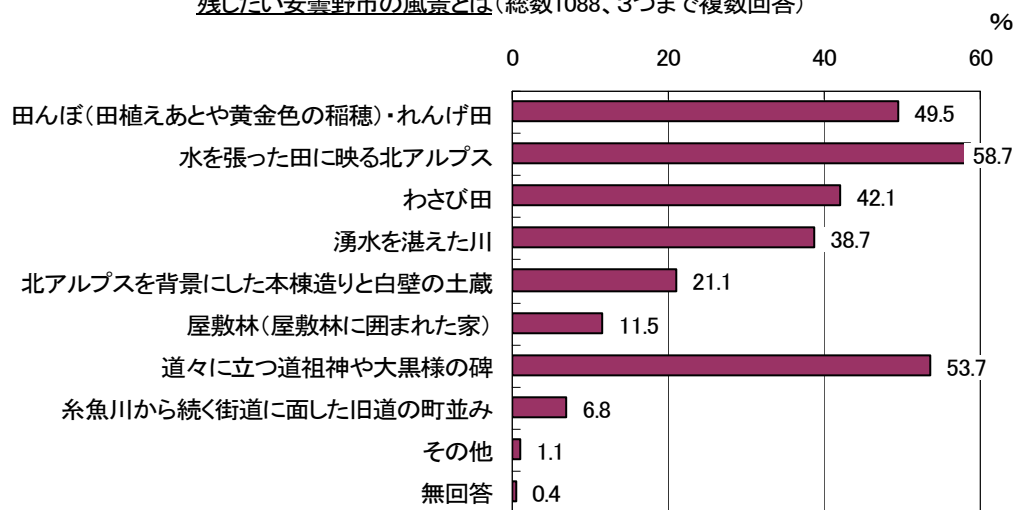


将来にわたって残したい安曇野市の文化としては、「四季の移ろいが豊かに感じられる自然環境」73%、「山岳風景や田園風景、屋敷林などの景観」約69%という意見が特に多く、豊かな自然資源の恩恵を受けていることがわかります。また、「地域に伝わる芸能・風俗・行事などの伝統文化」が約51%となっており、人文的な資源も残したい安曇野市の文化として意識されています。

質問4 残したい安曇野の風景はどんなものですか。(〇は3つまで)

	人数	割合(%)
田んぼ(田植えあとや黄金色の稲穂)・れんげ田	539	49.5
水を張った田に映る北アルプス	639	58.7
わさび田	458	42.1
湧水を湛えた川	421	38.7
北アルプスを背景にした本棟造りと白壁の土蔵	230	21.1
屋敷林(屋敷林に囲まれた家)	125	11.5
道々に立つ道祖神や大黒様の碑	584	53.7
糸魚川から続く街道に面した旧道の町並み	74	6.8
その他	12	1.1
無回答	4	0.4
回答者数(%ベース)	1,088	100.0

残したい安曇野市の風景とは(総数1088、3つまで複数回答)

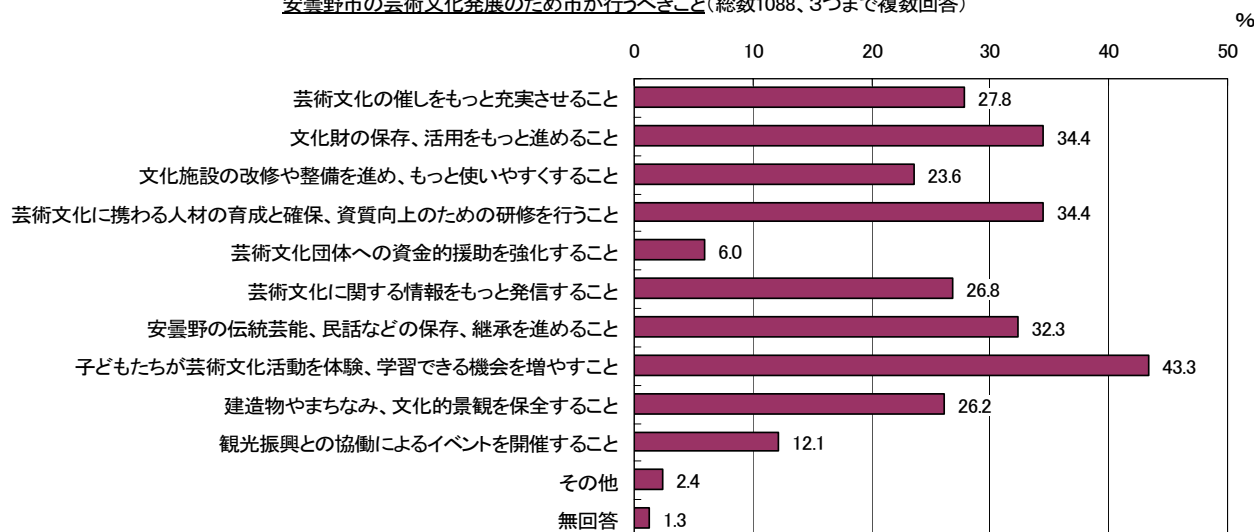


将来に残したい安曇野市の風景としては、「水を張った田に映る北アルプス」約59%、「道々に立つ道祖神や大黒様の碑」約53%が群を抜いているほか、「田んぼ(田植えあとや黄金色の稲穂)・れんげ田」約50%、「わさび田」約42%、「湧水を湛えた川」約39%などが比較的多くなっています。単なる自然景観だけというわけではなく、地域の農業や人文資源とあわせて地域景観をつくりだしていることがわかります。

質問5 今後、安曇野市の芸術文化を発展させるために、市が行うべきだと思うことは何ですか。(〇は3つまで)

	人数	割合(%)
芸術文化の催しをもっと充実させること	303	27.8
文化財の保存、活用をもっと進めること	374	34.4
文化施設の改修や整備を進め、もっと使いやすくすること	257	23.6
芸術文化に携わる人材の育成と確保、資質向上のための研修を行うこと	374	34.4
芸術文化団体への資金的援助を強化すること	65	6.0
芸術文化に関する情報をもっと発信すること	292	26.8
安曇野の伝統芸能、民話などの保存、継承を進めること	351	32.3
子どもたちが芸術文化活動を体験、学習できる機会を増やすこと	471	43.3
建造物やまちなみ、文化的景観を保全すること	285	26.2
観光振興との協働によるイベントを開催すること	132	12.1
その他	26	2.4
無回答	14	1.3
回答者数(%ベース)	1,088	100.0

安曇野市の芸術文化発展のため市が行うべきこと(総数1088、3つまで複数回答)

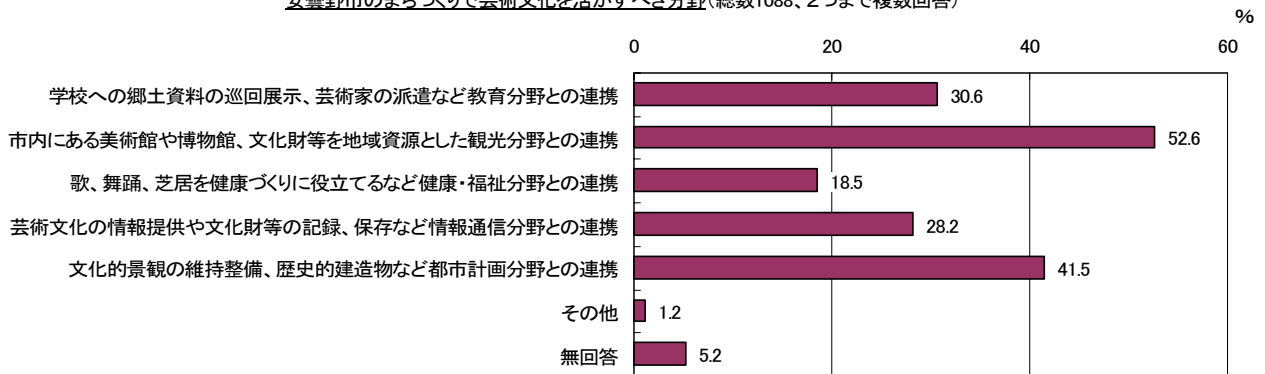


安曇野市の芸術文化発展のために、市行政が行うべき施策については、「子どもたちが芸術文化活動を体験、学習できる機会を増やすこと」約43%で最も多く、「文化財の保存、活用をもっと進めること」「芸術文化に携わる人材の育成と確保、資質向上のための研修を行うこと」ともに約34%、「安曇野の伝統芸能、民話などの保存、継承を進めること」約32%などが比較的多くなっています。芸術文化を育み、守り、伝えることが重要であるという意識が強いといえます。

質問6 安曇野市がまちづくりを進めるにあたって、芸術文化を特に活かすべきと思う分野は何ですか。(〇は2つまで)

	人数	割合(%)
学校への郷土資料の巡回展示、芸術家の派遣など教育分野との連携	333	30.6
市内にある美術館や博物館、文化財等を地域資源とした観光分野との連携	572	52.6
歌、舞踊、芝居を健康づくりに役立てるなど健康・福祉分野との連携	201	18.5
芸術文化の情報提供や文化財等の記録、保存など情報通信分野との連携	307	28.2
文化的景観の維持整備、歴史的建造物など都市計画分野との連携	452	41.5
その他	13	1.2
無回答	57	5.2
回答者数(%ベース)	1,088	100.0

安曇野市のまちづくりで芸術文化を活かすべき分野(総数1088、2つまで複数回答)



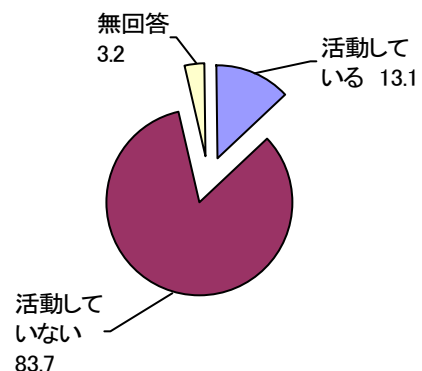
芸術文化をもっと活かしていくべきだと思う分野については、「市内にある美術館や博物館、文化財等を地域資源とした観光分野との連携」が過半数の約53%を占めており、観光との連携を支持しています。このほか、「文化的景観の維持整備、歴史的建造物など都市計画分野との連携」約42%のように、都市景観整備との連携を支持しています。このほか、学校教育との連携、情報通信分野との連携などを重視する声も少なくありません。

質問7 現在、ご自分で演じたり制作したり、日ごろ継続的な芸術文化活動を行っていますか。(〇はひとつ)

	人数	割合(%)
活動している	142	13.1
活動していない	911	83.7
無回答	35	3.2
回答者数(%ベース)	1,088	100.0

日ごろ、継続的に芸術文化活動を行っているかどうかについては、「活動している」人は約13%と決して多くありません。今後の育成、取り組みの促進が必要といえます。

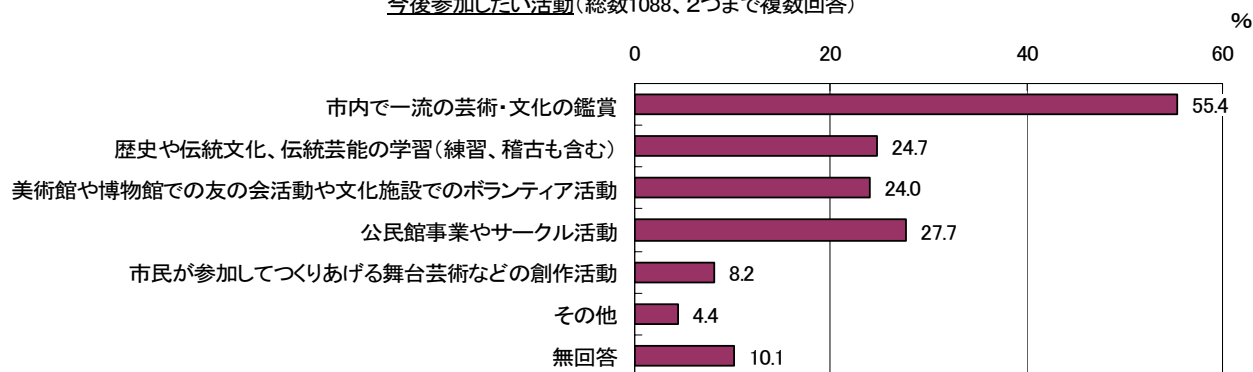
日ごろ継続的な芸術文化活動を行っているか(総数1088、単位%)



質問8 今後の活動として、どのようなことに参加したいと思いますか。(○は2つまで)

	人数	割合(%)
市内で一流の芸術・文化の鑑賞	603	55.4
歴史や伝統文化、伝統芸能の学習(練習、稽古も含む)	269	24.7
美術館や博物館での友の会活動や文化施設でのボランティア活動	261	24.0
公民館事業やサークル活動	301	27.7
市民が参加してつくりあげる舞台芸術などの創作活動	89	8.2
その他	48	4.4
無回答	110	10.1
回答者数(%ベース)	1,088	100.0

今後参加したい活動(総数1088、2つまで複数回答)

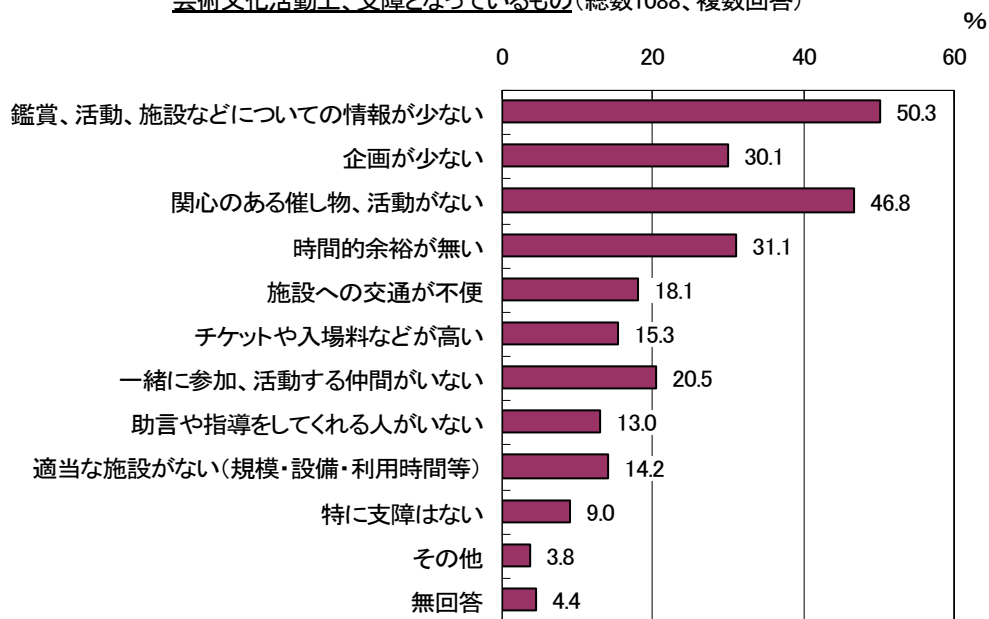


今後、参加したい活動としては、「市内で一流の芸術・文化の鑑賞」が約55%で過半数を占めています。このほか、公民館事業・サークル活動や歴史・伝統文化、伝統芸能の学習、文化ボランティア活動なども少なくありませんが、まず、「本物に触れたい」という意識が強いといえます。

質問9 現在、市内で芸術文化活動や鑑賞を行う上で、支障となっているものは何ですか。(○はいくつでも)

	人数	割合(%)
鑑賞、活動、施設などについての情報が少ない	547	50.3
企画が少ない	327	30.1
関心のある催し物、活動がない	509	46.8
時間的余裕が無い	338	31.1
施設への交通が不便	197	18.1
チケットや入場料などが高い	166	15.3
一緒に参加、活動する仲間がいない	223	20.5
助言や指導をしてくれる人がいない	141	13.0
適当な施設がない(規模・設備・利用時間等)	155	14.2
特に支障はない	98	9.0
その他	41	3.8
無回答	48	4.4
回答者数(%ベース)	1,088	100.0

芸術文化活動上、支障となっているもの(総数1088、複数回答)



決して多くない市民の芸術文化への取り組み状況ですが、芸術文化活動を行う上で支障となっていることについては、「鑑賞、活動、施設などについての情報が少ない」が約 50%、「関心のある催し物、活動がない」が約 47%と、特に多くなっており、情報不足と活動の多様性に大きな課題があるといえます。このほか、「時間的余裕が無い」約 31%、「企画が少ない」約 30%なども比較的多くなっています。

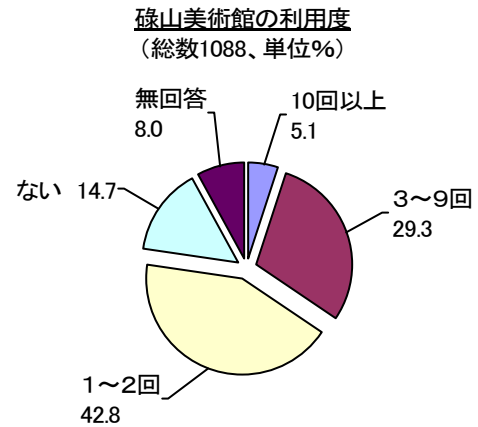
また、市内の芸術文化関連施設の利用状況を点数化して加重平均値を求めたものみると、「碌山美術館」「豊科近代美術館」の利用度が比較的高くなっています。利用経験者全体の比率及び 10 回以上利用経験のある繰り返し利用者の比率を各施設と比較したものをみると、やはり「碌山美術館」「豊科近代美術館」の利用経験者が群を抜いて多く、「豊科郷土博物館」「貞享義民記念館」「安曇野高橋節郎記念美術館」「田淵行男記念館」などの利用経験者は 30%程度となっています。しかしながら、10 回以上繰り返し利用している人は「豊科近代美術館」「碌山美術館」「豊科郷土博物館」などで 2～5%程度みられるにすぎず、ほとんどの施設が何度も利用される施設とはなっていません。こうしたことから、企画・展示内容など、各施設における魅力づくりとともに、関連施設が連携・共同した企画(巡回ツアーや統一テーマによる展示・参加型イベント企画など)による全体的な魅力づくりを検討することが必要といえます。

各施設の利用経験(単位%)

施設名	利用経験あり計	うち 10 回以上
碌山美術館	77.3	5.1
井口喜源治記念館	15.9	0.3
豊科近代美術館	64.4	5.3
豊科郷土博物館	30.1	2.1
田淵行男記念館	28.8	0.7
安曇野高橋節郎記念美術館	29.4	0.6
貞享義民記念館	29.7	1.0
臼井吉見文学館	18.1	0.3
飯沼飛行士記念館	19.6	0.0
穂高陶芸会館	16.9	0.8
研成ホール	8.3	0.7
穂高郷土資料館	13.7	0.4
三郷民俗資料館	10.0	0.2
堀金歴史民俗資料館	8.1	0.4
明科歴史民俗資料館	5.7	0.2
平均	25.1	1.2

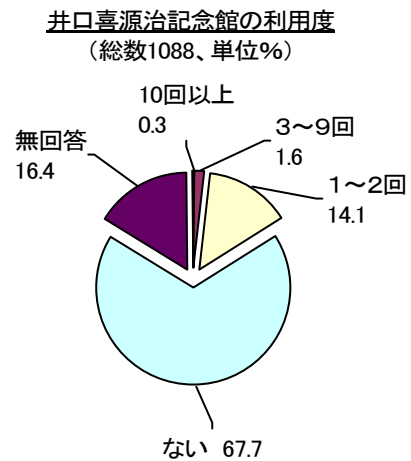
質問10ーア 碌山美術館を今までに利用したことがありますか。(○はひとつ)

	人数	割合(%)
10回以上	56	5.1
3～9回	319	29.3
1～2回	466	42.8
ない	160	14.7
無回答	87	8.0
回答者数(%ベース)	1,088	100.0



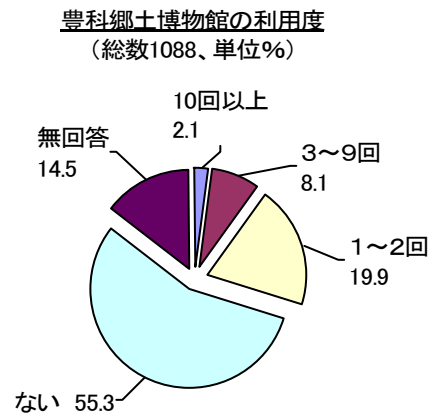
質問10ーイ 井口喜源治記念館を今までに利用したことがありますか。(○はひとつ)

	人数	割合(%)
10回以上	3	0.3
3～9回	17	1.6
1～2回	153	14.1
ない	737	67.7
無回答	178	16.4
回答者数(%ベース)	1,088	100.0



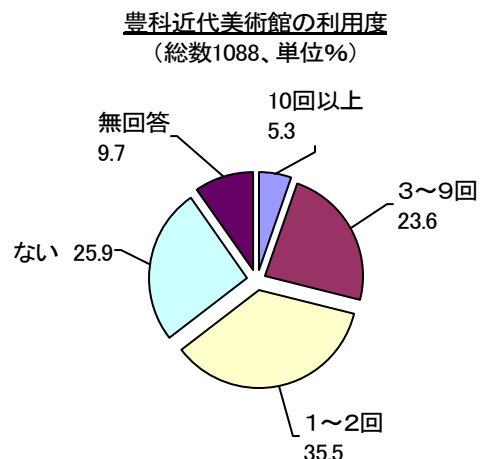
質問10ーウ 豊科近代美術館を今までに利用したことがありますか。(○はひとつ)

	人数	割合(%)
10回以上	58	5.3
3～9回	257	23.6
1～2回	386	35.5
ない	282	25.9
無回答	105	9.7
回答者数(%ベース)	1,088	100.0



質問10ーエ 豊科郷土博物館を今までに利用したことがありますか。(○はひとつ)

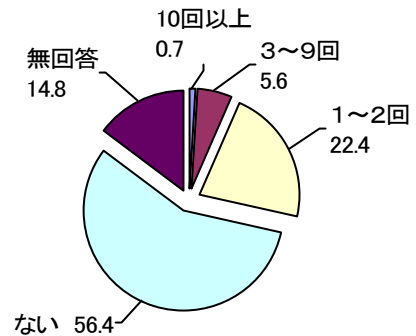
	人数	割合(%)
10回以上	23	2.1
3～9回	88	8.1
1～2回	217	19.9
ない	602	55.3
無回答	158	14.5
回答者数(%ベース)	1,088	100.0



質問10-オ 田淵行男記念館を今までに利用したことがありますか。(○はひとつ)

	人数	割合(%)
10回以上	8	0.7
3～9回	61	5.6
1～2回	244	22.4
ない	614	56.4
無回答	161	14.8
回答者数(%ベース)	1,088	100.0

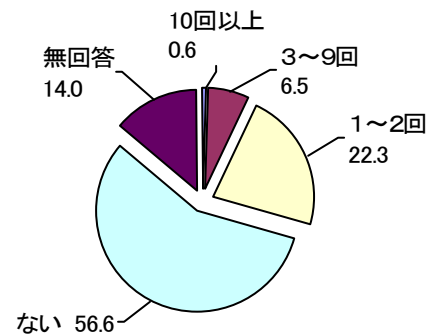
田淵行男記念館の利用度
(総数1088、単位%)



質問10-カ 安曇野高橋節郎記念美術館を今までに利用したことがありますか。(○はひとつ)

	人数	割合(%)
10回以上	6	0.6
3～9回	71	6.5
1～2回	243	22.3
ない	616	56.6
無回答	152	14.0
回答者数(%ベース)	1,088	100.0

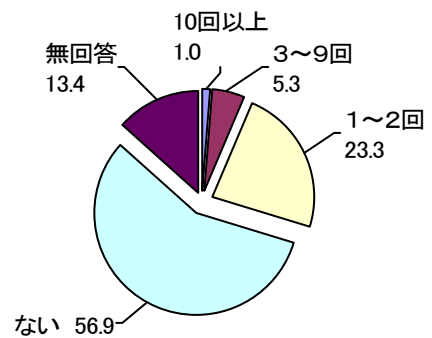
安曇野高橋節郎記念美術館の利用度
(総数1088、単位%)



質問10-キ 貞享義民記念館を今までに利用したことがありますか。(○はひとつ)

	人数	割合(%)
10回以上	11	1.0
3～9回	58	5.3
1～2回	254	23.3
ない	619	56.9
無回答	146	13.4
回答者数(%ベース)	1,088	100.0

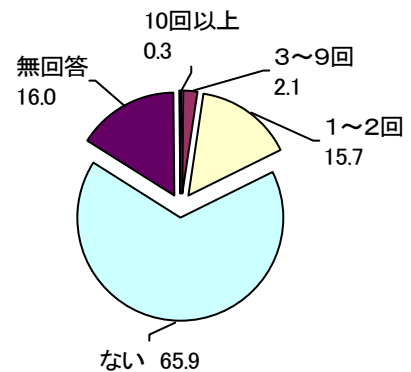
貞享義民記念館の利用度
(総数1088、単位%)



質問10-ク 臼井吉見文学館を今までに利用したことがありますか。(○はひとつ)

	人数	割合(%)
10回以上	3	0.3
3～9回	23	2.1
1～2回	171	15.7
ない	717	65.9
無回答	174	16.0
回答者数(%ベース)	1,088	100.0

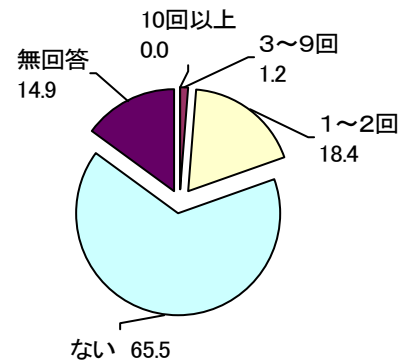
臼井吉見文学館の利用度
(総数1088、単位%)



質問10-ケ 飯沼飛行士記念館を今までに利用したことがありますか。(○はひとつ)

	人数	割合(%)
10回以上	0	0.0
3~9回	13	1.2
1~2回	200	18.4
ない	713	65.5
無回答	162	14.9
回答者数(%ベース)	1,088	100.0

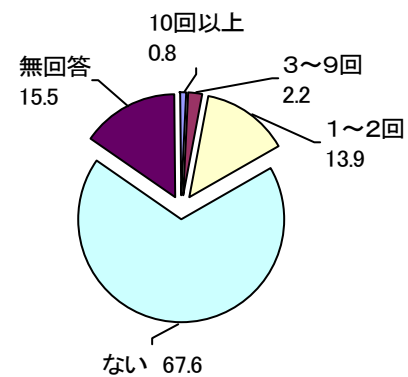
飯沼飛行士記念館の利用度
(総数1088、単位%)



質問10-コ 穂高陶芸会館を今までに利用したことがありますか。(○はひとつ)

	人数	割合(%)
10回以上	9	0.8
3~9回	24	2.2
1~2回	151	13.9
ない	735	67.6
無回答	169	15.5
回答者数(%ベース)	1,088	100.0

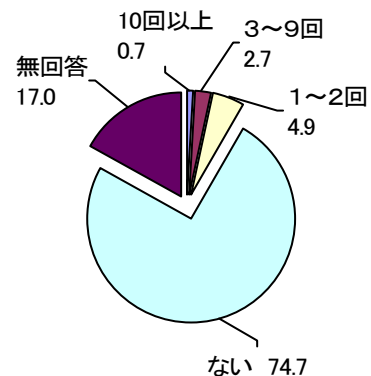
穂高陶芸会館の利用度
(総数1088、単位%)



質問10-サ 研成ホールを今までに利用したことがありますか。(○はひとつ)

	人数	割合(%)
10回以上	8	0.7
3~9回	29	2.7
1~2回	53	4.9
ない	813	74.7
無回答	185	17.0
回答者数(%ベース)	1,088	100.0

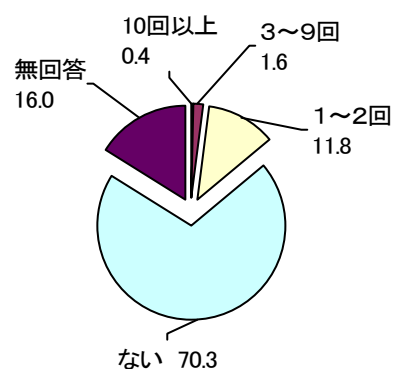
研成ホールの利用度
(総数1088、単位%)



質問10-シ 穂高郷土資料館を今までに利用したことがありますか。(○はひとつ)

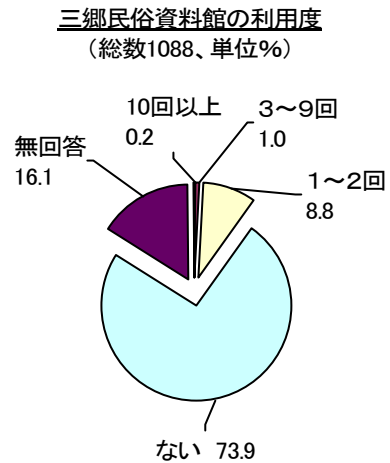
	人数	割合(%)
10回以上	4	0.4
3~9回	17	1.6
1~2回	128	11.8
ない	765	70.3
無回答	174	16.0
回答者数(%ベース)	1,088	100.0

穂高郷土資料館の利用度
(総数1088、単位%)



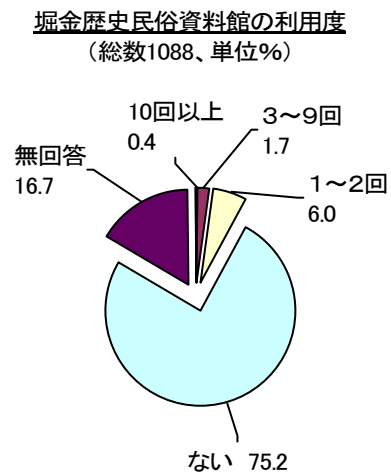
質問10ース 三郷民俗資料館を今までに利用したことがありますか。(〇はひとつ)

	人数	割合(%)
10回以上	2	0.2
3～9回	11	1.0
1～2回	96	8.8
ない	804	73.9
無回答	175	16.1
回答者数(%ベース)	1,088	100.0



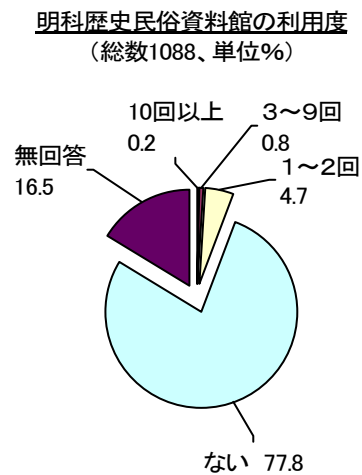
質問10ーセ 堀金歴史民俗資料館を今までに利用したことがありますか。(〇はひとつ)

	人数	割合(%)
10回以上	4	0.4
3～9回	19	1.7
1～2回	65	6.0
ない	818	75.2
無回答	182	16.7
回答者数(%ベース)	1,088	100.0



問10ーソ 明科歴史民俗資料館を今までに利用したことがありますか。(〇はひとつ)

	人数	割合(%)
10回以上	2	0.2
3～9回	9	0.8
1～2回	51	4.7
ない	846	77.8
無回答	180	16.5
回答者数(%ベース)	1,088	100.0

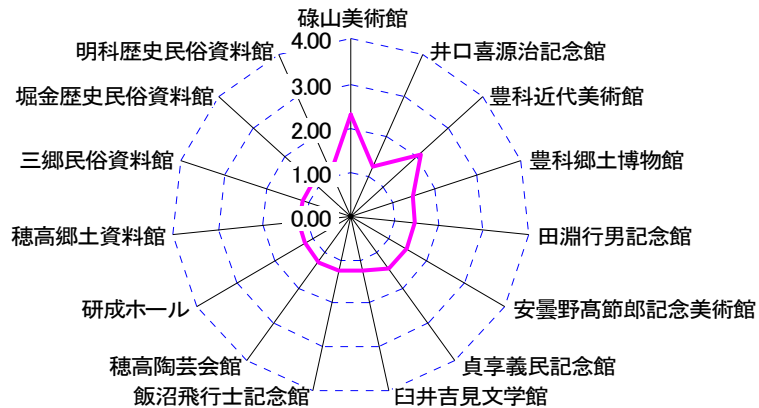


質問10-タ 各文化施設の平均値比較

(10回以上:4点/3~9回:3点/1~2回:2点/ない:1点として加重平均値を算出。最高が4点、最低が1点)

	回答数	平均値
碌山美術館	1,001	2.27
井口喜源治記念館	910	1.22
豊科近代美術館	983	2.09
豊科郷土博物館	930	1.50
田淵行男記念館	927	1.42
安曇野高橋節郎記念美術館	936	1.43
貞享義民記念館	942	1.43
臼井吉見文学館	914	1.25
飯沼飛行士記念館	926	1.24
穂高陶芸会館	919	1.25
研成ホール	903	1.15
穂高郷土資料館	914	1.19
三郷民俗資料館	913	1.14
堀金歴史民俗資料館	906	1.13
明科歴史民俗資料館	908	1.08

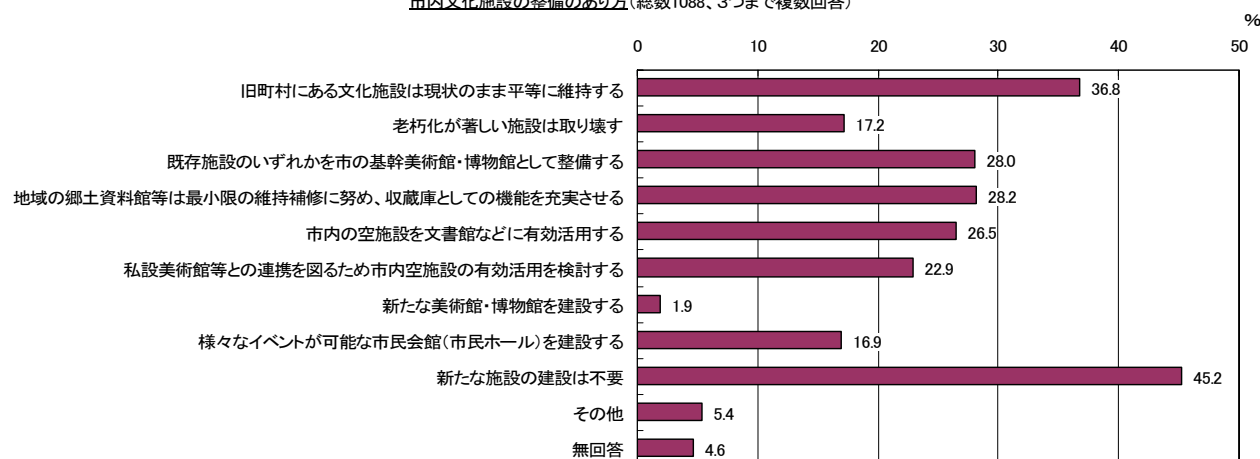
各文化施設の利用度平均値比較(10回以上:4点/3~9回:3点/1~2回:2点/ない:1点として加重平均値を算出)



質問11 市内文化施設(問10にある公共施設)の整備はどうあるべきだと思いますか。(〇は3つまで)

	人数	割合(%)
旧町村にある文化施設は現状のまま平等に維持する	400	36.8
老朽化が著しい施設は取り壊す	187	17.2
既存施設のいずれかを市の基幹美術館・博物館として整備する	305	28.0
地域の郷土資料館等は最小限の維持補修に努め、収蔵庫としての機能を充実させる	307	28.2
市内の空施設を文書館などに有効活用する	288	26.5
私設美術館等との連携を図るため市内空施設の有効活用を検討する	249	22.9
新たな美術館・博物館を建設する	21	1.9
様々なイベントが可能な市民会館(市民ホール)を建設する	184	16.9
新たな施設の建設は不要	492	45.2
その他	59	5.4
無回答	50	4.6
回答者数(%ベース)	1,088	100.0

市内文化施設の整備のあり方(総数1088、3つまで複数回答)

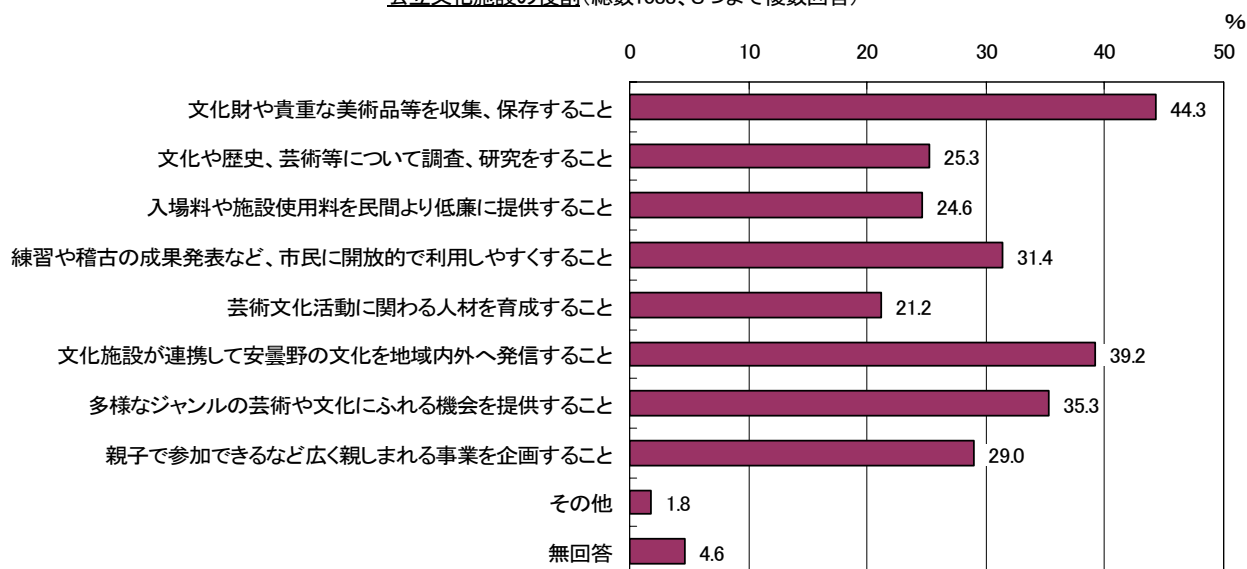


市内の文化施設の整備のあり方については、「新たな施設の建設は不要」が約45%で、ハコモノによる財政的な負担を回避するべきという意識が特に強いほか、「旧町村にある文化施設は現状のまま平等に維持する」約37%も比較的多くなっています。このほか、各地の郷土資料館・民俗資料館の利用率の低さを反映した意見として、「地域の郷土資料館等は最小限の維持補修に努め、収蔵庫としての機能を充実させる」約28%、「既存施設のいずれかを市の基幹美術館・博物館として整備する」28%、「市内の空施設を文書館などに有効活用する」約26%、「私設美術館等との連携を図るため市内空施設の有効活用を検討する」約23%などといった意見も比較的多く、「新たな美術館・博物館を建設する」は約2%と少なくなっています。

質問12 公立文化施設の役割として重要だと思うことは何ですか。(〇は3つまで)

	人数	割合(%)
文化財や貴重な美術品等を収集、保存すること	482	44.3
文化や歴史、芸術等について調査、研究をすること	275	25.3
入場料や施設使用料を民間より低廉に提供すること	268	24.6
練習や稽古の成果発表など、市民に開放的で利用しやすくすること	342	31.4
芸術文化活動に関わる人材を育成すること	231	21.2
文化施設が連携して安曇野の文化を地域内外へ発信すること	426	39.2
多様なジャンルの芸術や文化にふれる機会を提供すること	384	35.3
親子で参加できるなど広く親しまれる事業を企画すること	316	29.0
その他	20	1.8
無回答	50	4.6
回答者数(%ベース)	1,088	100.0

公立文化施設の役割(総数1088、3つまで複数回答)



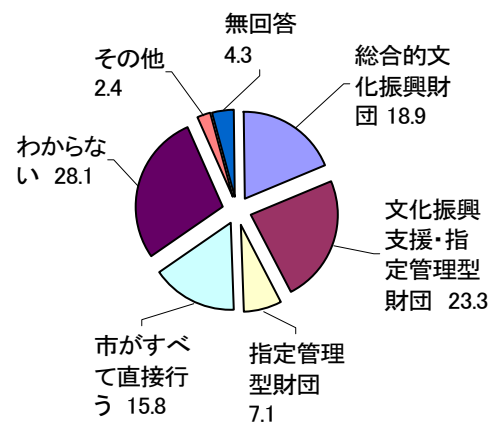
公立の文化施設の果たすべき役割としては、「文化財や貴重な美術品等を収集、保存すること」が約44%で最も多く、「文化施設が連携して安曇野の文化を地域内外へ発信すること」約39%、「多様なジャンルの芸術や文化にふれる機会を提供すること」約35%、「練習や稽古の成果発表など、市民に開放的で利用しやすくすること」約31%などが比較的多く、「保存・発信」と「市民との身近さ」を重視していることがわかります。

質問13 安曇野市の文化行政を進める上で、どのような機構が望ましいと考えられますか。(〇はひとつ)

	人数	割合(%)
文化振興全般で中心的な役割を担う「総合的文化振興財団」	206	18.9
文化施設の指定管理業務に加え、調査研究や支援業務など、文化振興を側面的に支援する「文化振興支援・指定管理型財団」	254	23.3
文化施設の指定管理業務だけを行う「指定管理型財団」(当該文化施設の運営管理、事業の企画・実施)	77	7.1
市がすべて直接行う	172	15.8
わからない	306	28.1
その他	26	2.4
無回答	47	4.3
回答者数(%ベース)	1,088	100.0

市の文化行政を推進する機構(仕組み)として、総じて「わからない」が約28%を占めるなど、文化行政の進め方の難しさがうかがえますが、文化施設の指定管理業務に加え、調査研究や支援業務など、文化振興を側面的に支援する「文化振興支援・指定管理型財団」を求める声が約23%で比較的多く、文化振興全般で中心的な役割を担う「総合的文化振興財団」約19%、「市がすべて直接行う」約16%など、行政が果たすべき役割への期待は小さくないといえます。

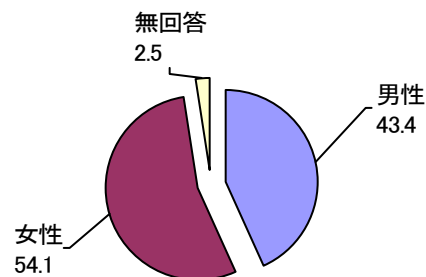
安曇野市の文化行政を進める上で望ましい機構(総数1088、単位%)



質問14-① 回答者の性別

	人数	割合(%)
男性	472	43.4
女性	589	54.1
無回答	27	2.5
回答者数(%ベース)	1,088	100.0

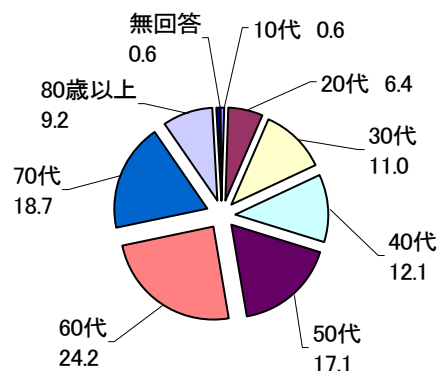
回答者性別(総数1088、単位%)



質問14-② 回答者の年齢

	人数	割合(%)
10代	7	0.6
20代	70	6.4
30代	120	11.0
40代	132	12.1
50代	186	17.1
60代	263	24.2
70代	203	18.7
80歳以上	100	9.2
無回答	7	0.6
回答者数(%ベース)	1,088	100.0

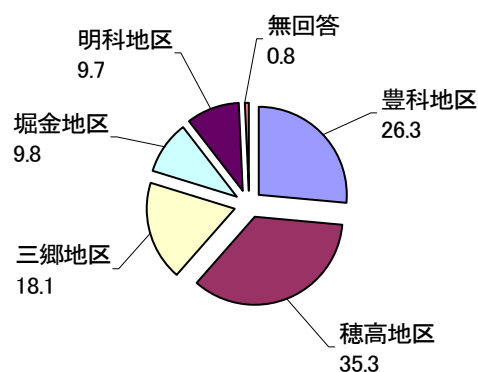
回答者年齢(総数1088、単位%)



質問14-③ お住まいの地域

	人数	割合(%)
豊科地区	286	26.3
穂高地区	384	35.3
三郷地区	197	18.1
堀金地区	107	9.8
明科地区	105	9.7
無回答	9	0.8
回答者数(%ベース)	1,088	100.0

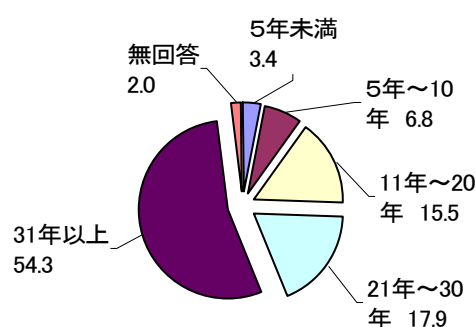
回答者居住地区(総数1088、単位%)



質問14-④ 安曇野市での居住年数(合併以前を含む)

	人数	割合(%)
5年未満	37	3.4
5年～10年	74	6.8
11年～20年	169	15.5
21年～30年	195	17.9
31年以上	591	54.3
無回答	22	2.0
回答者数(%ベース)	1,088	100.0

安曇野市での居住年数(総数1088、単位%)



回答いただいた市民の属性について、男女比は男性約43%、女性約54%で女性がやや多くなっています。

年齢については、60代が約24%を占め、70代、50代なども比較的多くなっています。

居住地域については、「穂高」約35%、「豊科」約26%、「三郷」約18%、「堀金」「明科」約10%となっています。

市内居住期間は、「31年以上」が約54%と過半数を占め、「21年～30年」約18%、「11年～20年」約16%、「5年～10年」約7%、「5年未満」約3%となっており、居住期間の長い人が多くなっています。

自由意見

- ▽正直余り関心はないのですが、現在ある物は大切にしていける事を望みます。
- ▽既存の施設を利用し、特にTV・ラジオ等の公開を誘導。相互理解と経費節約の上、市民・マスコミ両者の計画を促進。全国的に他の都市に比し、この方向へのアプローチ不足と思う。安曇地区に住む人は全国的に有名なところと自負しているが、決して有名と思っていない。もっと発信が必要。また県外の人にも本市に対するアンケート調査の計画を望みます。
- ▽豊科文化財団の基本財産である村田コレクションがどのような内容のものであるか、市民は解っていない。広く公開し、意見を聞くべきである。
- ▽市の財政状況を勘案した上で、予算化を図っていただきたい。
財政状況を無視したような文化振興策は望みません。
- ▽穂高地域の御船祭りの人形作りは高齢者が多く、もっと若い方も積極的に参加して欲しいです。
- ▽芸術や文化歴史等に関わる組織や団体（市の職員以外で）のメンバーが固定化されている。いろいろな方に参加参画してもらい底を広げていくことが文化芸術を育てていくことになるのではないかと思います。
- ▽地域公民館の充実、強化、支援を推進することで、活動を活発化できるのではないかと、それが市全体の文化振興の発展につながると思う。（松本市の仕

組も参考に)

- ▽安曇野市がまだまとまっていない感じがするので、豊科だ穂高だというくくりが感じられないように、まとまってよい方向へ進んでいってくれたらいいと思います。
松本が音楽で盛り上がっているのに、安曇野は美術や演劇など独自のものを打ち出せたらなと思います。
- ▽新たな施設の建設は不要。空施設等、リフォームをして使用すれば良い。
- ▽芸術文化といっても一日にしてならず、代々つちかわれ、育まれて出来たものだから、社会人はその維持発展に、若い世代はその継承をになう、ということになれば、地域の芸術、文化的な教育を学校教育授業の中に組み入れることも必要と思います。文化・芸術に金を、箱物は利用・活用して、中味への維持、保管、充実に金をかけるべきだと思います。
安曇野の美しい景観に先人の芸術家達の心が動き、美しい景色とキレイな水、澄んだ空気ですんだ人達が斗った民主的な思考。我々が手本とすべき先輩ではないか。
- ▽特に施設をつくるのではなく、水田が数多く残り、コンクリートがむき出しにはなっていない、安曇野の原風景を復活することが、観光等の面でも最も有効である。それが次世代に残すべき安曇野の財産ではないでしょうか。
- ▽正直、安曇野市において芸術・文化というものについてイメージがわきません。私はもっとスポーツや健康について力を入れて欲しいです。せっかく大

学で健康運動関連の勉強をしてきているのに、それを活かせる場所が地元ではあまりに少なすぎます。安曇野市の文化はこの豊富な自然だと思えます。だから、もっと自然にふれあえる企画や、自然の中で行える運動の企画等をしてほしいです。

▽豊科近代美術館は駐車場への入口が狭くて不便。もっと観光バスが入りやすいように入口を広くするべきだと思う。そうすれば、観光ルート線上に広範囲の利用客がふえるはずだと思う。

▽平日にすいている美術館などをみてもったいないと感じます。もっとイベント等を考えて有効に活用してほしいと思います。（一般の人の絵・作品・書道作品などの展示、児童・幼児の作品の展示など）ハンドベルやギターなどのサークルの発表会などに使用するのもよいと思います。無駄に使われていると思うと市民も無駄な施設と意識も違ってくると思いますし、芸術への関心も高まるのではないのでしょうか。

▽自然豊かな土地なので、失わないよう大切にしていきたい。

▽子供が大きくなる時期、仕事が一段落した年にはとても必要なことだと思う。子供と親と参加したり、余暇ができたらまた仲間とできたらすてきだと思います。

▽まだこの地に居住して日が浅いので、なじみの少ない面が多々ありますが、設問10で小さな文化施設が多い事に驚きました。合併前に造られた物という事情もあるかと思いますが、あまりに

規模が小さすぎ開店休業状態の所が多いと思います。できたら一ヶ所にまとめてコーナー毎の展示にし、1コーナー毎の特別企画を設けてアピールする形にした方が、来館者が増えるのではないかと思います。

県外者からみた場合、“安曇野”というブランドは大変高く、当方も一度訪れたゴールドパックさん横から見た常念岳のあまりの美しさに打たれて、永住の地と決めました。屋敷林や季節毎に姿を変える田園風景など、残してもらいたいと思い、荒れた休耕地を目にすると本当に残念です。屋敷林の維持や、休耕地の活用に補助制度を設け、休耕地を無くす組織を立ち上げて欲しいと思います。

▽安曇野市が一丸となって芸能発表の場（交流の場）をもうけてほしいと思います。

▽現状、安曇野市の芸術文化に関わっている人はごく一部の人だけだと思うので、もっといろんな人が参加できるように何か考えてほしいです。今のままだと参加しづらいです。

▽20代の私には理解しにくい内容でした。

▽自然豊かな安曇町を大切に行政地域の人々が助け合える市
※お金（税金）を使わず、最小限にする中での文化的維持をすべき!!
お年寄りをボランティアで活用すべきだと感ずる。

▽新たな施設をつくる必要は全く無いと思う。感心されない活用の少ない施設や美術館等、調査や研究をして活用度を深める事が大事ではないか。

- 文化ばなれする若者達にも呼びかけ、育成活動に力を入れて欲しいと思う。
- ▽文化財を残すのは大事ですが、国の重要文化財になる努力をして利用客を増やす努力して下さい。赤字ではダメですよ。知らない施設を今回知りました。もっとアピールしなきゃ！
- ▽昔に比べ県外又は国外からの居住者が増え、又、家族構成などの変化で芸術・文化に関する意識が多様化していると感じる時があります。伝統として進めるのか…進化として進めるのか…
- ▽旧市町村の施設を空施設にしないで活用する。新しい施設を作り過ぎるように思う。税金の無駄遣いはしない方が良い。
- ▽現在の施設を有効利用することが第一。箱物は破綻自治体が示すように悪です。
- ▽現在、保有している文化・芸術資産を歴史的にとか、ジャンルのととか整理・区分して、訪ねやすくするマップやパンフレットの作成が望ましい。
- ▽問10にあるように施設が多すぎる。費用（経費）がかかりすぎている。今後は施設を少なくして、博物館1、美術館1、資料館1程度まで集約する。各支所の空きスペースを利用して展示することも一方法である。
- ▽伝統的な芸術や景観を保ちながら、現代芸術や次世代的な芸術の振興にも力を入れ、総合文化都市としての地位を確立していくべきだと思う。
- また、若年層に対して文化を発信していくことも大変重要だと考える。
- ▽①自然景観と歴史的景観が融合する町づくり
- ②歴史・文化に精通し、後世に伝える事が出来る人材の育成
- ③次世代をにう子供に学校や地域で郷土史や伝統芸能・自然景観の保全を教育し、安曇野に住む事の価値観を認識させる。
- ▽利用率がどの程度なのか、各施設の数字、費用を明確にお示しされたい。そのうえで、どうするのか方向性が出ると思います。
- 何が芸術文化に値するのか、難しいが、先人達の功績をわかり易く発信されたらどうか。
- ▽質問10の文化施設の半分は存在を知らなかった。知っている施設も、わざわざ子連れで行く（子供が小さいため）ように感じない。また、一つ一つの場所がバラバラで規模も小さいように思う。私は県外出身者なので、どう利用していいかイマイチわからない。小学生の子供がいるので、学校を介している見学したりできればいいと思う。
- ▽公立私立にかかわらず市民の入場料を無償にすること。
- 文化的な“催し”を市主催でどしどし行って下さい。
- ▽入館料をおさえる。（市民入館料割引など）
- 文化育成にもっと市が資金を出す。学校教育と文化施設の連携をはかる。（児童の文化施設へ出向くのに市のバスなどを出すなど援助する。）
- 市民の人的活用を行う。（市民参加による研究活動などの広報など。）
- 市内にある古い民家などと観光、文化の総合的活用を考える。各地区に文化

ゾーンを見つけ、全市の文化資源の活用をはかる。

▽過去・現在・これからと、この地で生活をした人々が、無意識のなかで作りあげた人間の姿が見当たらない。そこに安曇の文化が静かに静かに育っている。

▽市内の芸術、文化活動は他人に頼ることのないよう市の専門職員を育成し、市民は元より外部からの観光客を案内するような方式を取り入れていただく事を望みます。

▽かたちに見えない文化。新たに施設や行政をつくる必要はないと思う。今ある育成会とかで、子どもたちに伝えることができるはず。人間関係の育成。子どもたちに文化について興味をもたせること。市では目の届かないことが多い。各地区へおろし活動させればよい。

かたちに見える文化。先祖様が残されたものは、ある程度できるだけ管理していく必要あり。よいものを子どもたちに見せたい。

▽市で統一した文化施設（ホール等）が無いので、既存施設の活用等も含めて、何かしらの政策を打ち出して欲しい。

▽特に穂高駅を利用していますが、観光客等と話をする時があるけれど、鉄道を利用して遠方より来られる人は、駅を出てからの足がないとのこと。自転車利用は遠くまで行く事ができない。タクシー等を利用すると料金がばかにならない等、観光シーズン等によく言われる事です。シーズン中等の時は市が巡回バス等を出して、各方面を巡回

するように。お客様に再度来ていただく。観光客もリピーターも増えると思いますので、是非、巡回バスの運行等を考えてもらえると宜しいかと思いません。観光客が増える、お金が落ちる。

▽市の今までほとんどの文化振興について参加しておりません。地区では、城跡保存会、公民館活動に参加しております。文化施設は統合していった方が良く考えます。このような方針は区長会、各議員から意見を吸い上げ決めていただきたい。

税金を使ってこのようなアンケートを第三者機関に依頼してやる事に反対致します。

▽これ以上、箱物は建てずに、今の施設を使うように考える。若い人のためだけでなく高齢者のためにも考えてほしい。

▽もっと元気な時に色々と回って歩きたかった。今では足腰が弱ってしまい残念です。

▽生まれた時からこの地域で育ちましたが、振り返ってみると、著名な人物たとえば碌山がどんな人なのかというものを調べる機会はありませんでしたが、その作品を見ることはあまりなかったような気がします。もっと子供の頃から芸術作品に触れる機会があっても良いのではと思います。

演劇作品について、観賞の機会が少ないと思います。演劇祭のように身近に感じる事ができれば良いと思いますが、施設がないのでしょうか。

“みらい”の小ホールはとてもせまいと思います。見学の際にもっと大きな

ホールの計画もあると聞きましたが、そんな計画もあるのでしょうか。財政面のこともありますが、個人的には市民劇場があつて、いい劇を観たいです。駐車場も必要だと思います。小学生の子供もおりますので親子で芸術に触れる企画を希望します。

▽山紫水明のあずみ野は口先だけで文化を唱える方々によって文化から文徳の町に変わっているように思います。私はこの地を30年ほど離れておりましたのであずみ野の自然の素晴らしさには畏敬の念を感じております。その場しのぎのイベントやよその地の模倣をして箱物や美術館を作るのではなく、あずみ野の自然を（山、川、草木）そして何よりも美味しい産物を作り出すこの大地を大切にし、地産地消の農業を充実する事だと思います。

市民一人一人がこのあずみ野の豊かな自然を大切にし、子子孫孫まで続く事願っております。

▽古典文化の推進

▽美術館、博物館、郷土資料館等の施設がどこにあるか、また簡単な内容を入れたマップを作っていただければありがたいです。

▽質問10で文化施設が15ヶ所あるのに少しおどろきました。（有名な場所は知っていたのですが…）どんな物が展示してあるのか、場所はどこにあるのか…知りたくなりました。たくさん施設があるので時間のある時にでも行ってみようと思いました。

▽伝統工芸などは、若い人に伝えていかなければいけないと思う。なので、そ

れを積極的に行える環境を整えていった方がよいと思う。おそらく、私を含め、「安曇野市の文化は何ですか？」と聞かれても、しっかりした答えをする人は少ないのではないかと思うし、そうゆう関心も少ない。若い人の関心をひきつけ、それをより活性化し、次の世代へ残せるようにしてほしい。

▽安曇野市は広い。美術館、記念館等々分散化しすぎている。又、各館とも作品も少なく、内容も充実しているとは思えない。よって一カ所か二カ所位に統合し、見学しやすく、総合的に利用できるようにすべきだ。併せて、内容も充実させるべきと考えます。

▽今後進むべき方向性とのことでありますが、芸術文化についてより苦しい財源の中で市の行政のすべく優先順位ですべき事は何か。高齢者が益々大勢になり、今や4・5年でないと入れない状態のよう。家の隣組にも1人暮らしの方4・5人おり、交流センター20数億円もの大金を掛けるなら施設なら何カ所できることでしょう。市民の為の市政を考えて下さい。

▽ラジオ等から私的に運営している小さい所のニュースがよく流れており、活発に運営しているようにうかがえます（穂高の場合）。公的な所でも、一流を目指すも結構ですが、誰でも参加できるように考えた方が良くないかと思えます。都会のように人口が多いわけでもありません。大きな箱物等、立派なものでもなくても中味だと思います。

▽私を含む他地域から来たものにとっては、安曇野市の風景観光名所はよく知

られていてわかっているが、文化・歴史、地域祭事などは知る機会が少ないと思います。勉強不足もありますが、ただ展示品だけの資料館というのは、今後運営は難しいのかもしれない。そこで市民参加型のイベントや特別展示など企画してほしいと思います。

▽国営アルプス安曇野公園（堀金地区）にはワロタ。めちゃくちゃ人工じゃねーか。あんなの本当の自然とは言わない（つーか、あんなもんいらなかった）逆に自然破壊。

市会議員の給料高すぎ。あれも俺らの税金だろ？

新しい図書館（正式名称不明）は金をかけすぎ。しかも建てる場所を間違ってるね？あと俺の中で需要が無い（あれだけの大きな施設及び設備自体が）安曇野が（野）でなくなるのも、時間の問題。未来→（A：そう言えばこの辺り、昔は安曇野って言われてたらしいよ！自然が多かったんだって！B：へえ～、想像できな～い！A：にしても、カラスがこえ～な、容易にハンバーガーなんか食いながら街歩けねーよ！）

虹の村診療所とかいう宗教団体をどうにかしてほしい（つーか宗教法人と名乗るべき）

拾ヶ堰はすごいリスペクトしている
礫山公園いらねー

▽小中学生に芸術文化に関心を持てるような工夫
各資料館の使用、資料に関わるイベント間近にホールがあり観劇が楽しめたら嬉しい

▽安曇野市になって4年余、まだまだ市がひとつにまとまっているという意識にはなりません。ですが、こういったアンケートなど、段々に準備していただいて、わかりやすい市政を示していただきたいと思います。たぶん、新しい庁舎が決定すれば、おのずとイメージがわいてきて、文化行政に対してもどこへどういった考えをのべたらいいのか、やっとわかってくるのではないのでしょうか。観光地として有名な安曇野でもあるし、個人も行政も財政厳しい中では、多少なりとも観光におんぶして、文化を育てていく方向にならざるを得ないのではないのでしょうか。

▽文化施設がこんなにたくさんあるとは知らなかった。学校の方でも、こんな施設へ行く企画があればいいと思う。楽しければ休日に親子で来たいと思うので…。施設でも気楽に楽しめるよう工夫したらいいのでは…。ただぐるぐる回って眺めるだけでなく、寝ころんだり座ったりじっくりすごせる空間づくりを。ただ見るだけでは、1回来て、次回も来たいという気持ちにならないと思う。夏休みの自由研究の資料協力コーナーとか、いろいろアピールするのもいいのでは…。

▽西友のお店とかセブンイレブンのお店がほしい。

▽一部施設は有名だが、全体に知名度がない。
地盤を固めた上で広くPRすべきではないだろうか？

▽安曇野市に大規模なホールが1つは必要だと思います。

- ▽統一された芸術、文化区間というよう
なものがあればいい。
- ▽安曇野市には、合併してたくさんの文
化施設があるのにおどろきました。ほ
とんど行ってないです。バスツアーで
もあれば、全部の施設をまわってみたい
です。いままでにもあったのです
か？行ってみたいです。企画してくだ
さい。私などはそれから考えたほうが
良さそうです。
- ▽屋敷林の高さを制限してほしいです。
風の強い時は眠れないし、下を歩くこ
とができない。枯れ枝が落ちて来る。
広告塔の高さ制限。
- ▽高齢のため、真の文化とは何をさして
いうのかわからない。
- ▽優れた自然環境の中から、多くの文化
人が輩出したと思います。これ以上の
工場の建設、住宅地の拡大は自然環境
の破壊そのものです。田園風景、山岳
風景を維持できないのに、文化だの文
化活動だのとはいえないと思います。
市として今後は工場の建設、誘致、住
宅地の拡大建設を規制してほしい。こ
れ以上、田園風景を破壊しないでほし
い。人口の流入も規制してほしい。
- ▽としを重ねた人々が、自分なりに描い
た作品を発表できる場所が存在するこ
とは幸せです。
- ▽各施設がどのくらい活用（来館者数）
されているかわからないが、少ない場
合は続けていくのか、他の施設と合併
させていくのかなど考えてもよいので
はないか。
地域に住みながらあまり利用していな
い。各施設の情報があまり入ってきて
いないようにも思う。
- ▽豊科美術館はあまり見るべき物が無い
から各民族資料館を閉鎖して一つに集
めたらどうかと思います。あまり入場
者の少ない施設は統合など見直しても
raitたいです。沢山あり、財政難の一
因ともなっている現状を考えると見直
しのいい機会だと考えます。
- ▽分館ごとに進めている文化活動を充実
させ大勢の方がそれぞれ入会して盛り
上げていくことが望ましいと思います。
- ▽アンケートにあまりたよらず、委員
会・担当組織で自信と責任をもって進
めて下さい。
- ▽安曇野の魅力は自然以外には何もあり
ません。かつては空にはヒバリ少し林
に入ればウグイスがさえずり、野には
チゴチゴ、キキョウ、オミナエシなど
いろいろな花が咲き乱れ、川にはイワ
ナ、カジカが泳ぎ、安曇野全体が清ら
かな川でした。そして曲がりくねった
道や自然の川。今ではあまりにも人の
手が加わりすぎ自然そのものが壊され
すぎています。ヨーロッパのある国は
三面張の川を自然の姿にもどしていま
す。直線で幅の広い道路も必要ですが
自然を少しでも残すことこそ安曇野の
財産です。沢を覗けばゴミの山、川や
堰を見ればゴミ、開発ばかりに目を向
けるよりこんな所に力を注がなければ
自然豊かな安曇野市は望めません。
- ▽むずかしいアンケートでした。今後新
しい施設はつくらずに現在ある施設を
有効に使ってほしい。
- ▽現状を見ておりますと、個々の地域別
という感がしますので5地域それぞれ

全てが良い文化財として全市民が利用できるような連携の取れる仕組みができたらと思います。具体的には説明が出来ませんが・・・

▽商業、農業、工業、観光、ベッタウン等、市として何を中心にしているのか？市民に伝わっていない。全てを均等に良くすることは難しいし、それでは何も変化が起きるとは思えない。市として何をメインに発展していくのかを明確にして、それに沿った文化の保存、自然保存、景観の保存を考えていくことが必要なのだと思う。全てを切り離して考えてしまわずトータルで考えていかないと何がしたいのか明確に伝わらず、中途半端な市という印象になってしまっている。せめて、魅力ある地方都市ランキング50には入るように目標をもってみては？松本市は8位、軽井沢町16位、小布施町20位ですよ。

▽安曇野市の拡大により分散した施設が多くなり、逆に足を運ぶ機会が減りました。中央部地区に大型施設等を建て多くの人を集客できればと思います。又、イベント等、土・日曜開催が非常に多く、自営業等の人々には残念ながら参加したくとも不可能です。様々な催しや時間帯を考慮していただけたらと思っています。

日本の中央、知名度のある安曇野、もっと多くの人々に知っていただけるよう、芸術、文化等、密度の濃い場にしていただきたいと思っています。

▽質問10にあるように、利用もしない無関心な施設がたくさんあることに気づきました。以後はこのような無駄な税

金の使い方をせず、有効に使って下さい。

▽市内文化財が集中していないため、交通の便が悪い。

施設間でのマップの整理。

安曇野といえば景観、きれいな水、魚が泳げる用水路など、安曇野でなければあじわえないホッと空間を構築してほしい。

▽3000人へのアンケートだけで全体の意見になるとは思えない。（やるならもっと多くの人々のアンケートをとるべき）

安曇野市になったといっても、実際は今住んでいる地域以外の情報はほとんど入ってこないのとたくさんの美術館があっても行こうと思わない。（どんなものがあるかわからない。）そして、わざわざインターネットで調べてまで行こうと思う魅力もない。安曇野市民特典など、分かりやすい魅力があり、子供も楽しめる内容のイベントがあれば、行く機会は増えると思う。

▽私が子供の頃、ある施設をクラス別で清掃した事がありました。毎日毎日、清掃している内に、知らず知らず関心を持ち文化財の大切さを知りました。本当に良い経験をさせていただきました。大人も子供も施設の大切さ、歴史の大切さを自然と身に付く方向にいけると良いと思います。

▽今ある文化施設を有効活用できるよう、スタンプラリーなど企画してまず地元の人から身近に感じてもらえるようにしたら良いと思う。

▽文化財の保護については現在の私達に

課せられた義務だと思う（考える）。
義務を果たすには予算処置について特別な配慮が必要ではないでしょうか。

▽ハード面の充実を目指すのではなく、ソフト面の充実が図れるよう考えられるようにして欲しい。

▽5市町村がいっしょになってもただ住所が変わっただけなのでもっともったよい方向に進めてもらいたい。

▽安曇野市住民が何千人も入場でき、観劇や芸術鑑賞のできる市民ホールが必要と感じる。地域に小さなものでも意味がないと思います。

▽自分たちが日常暮らしていくのにも大変な時代、いろいろの物を作ると税金がかかり、えらいです。よくいろいろ考えてやって下さい。お願いいたします。暮らしていくのにほんとうに大変です。よろしくお願い致します。

▽子供たちへの教育機会を多くして、文化芸術に対する認識を高めてもらいたい。

▽箱物は必要ない。
昔からの文化を大切に継承してゆく活動や支援を望む。

▽旧町村が個別に開設している施設を市という単位で統合し、総合的に管理することが望ましいと思います。

▽課題となっているようですが、民俗資料館は1ヶ所に集中させ、内容品も同種の物は整理したらと思います。

又、各種記念館も来場者も数少ない館は、統合した展示の方法を検討したらと思います。

▽遠くからこの地に嫁いできて、早35年になります。自然の美しさ、四季の移

り変わりに感激しながら寒さに負けないうよう頑張っています。その当時に比べますと、スーパーもできたりいろいろな生活面で便利な時代になってきました。反面、それがさみしくなることもあります。昔の面影が全然残されていないからです。お祭りも屋台も出ず（若い後継者が少なくなった為か？）隣近所とのつきあいもなくなってきました。文化施設の催し物に最初はとも興味がありましたが、近頃はあまり関心がなくなり公報も読まなくなっていました。でもすてきな絵画をゆっくり観てみたいとの気持ちはあります。もっと行きやすく、情報満載のおもしろいニュースを流して下さい。よろしくお祈りします。

▽美術館や博物館など公共施設がバラバラ（豊科の場合）です。又、中心に体育館の建設を希望します。

▽現状より一歩ずつ前進できればよいと思う。

▽地域ごとの企画物があっても市全体の企画がない。旧地域の行事も大切だと思うが、明科と穂高の花火大会が一緒になったように地域を越えた市としての企画がほしい。穂高陶芸会館や高橋節郎記念美術館等、交通の便が悪かったり、利用方法がいまひとつわからない所も多い。地区の公民館旅行も市外や県外へ出かけずに、「安曇野めぐり」をして市民が全市を知ることから始めないと安曇野市はいつまでたってもひとつになれないのではないのでしょうか？

▽①市内にさまざまな文化施設があると

のことですが、その事をあまり知らなかったもので、情報発信は重要だと思いました。また、各施設の役割を明確にして必要なもののみを集約し、それぞれが連携していくべきだと思います。

②歴史文化資源は県内で高いとのことですので、何らかの類型化をして情報発信や観光分野との連携、教育分野との連携をもっとはかっていければいいと感じます。

③4館の管理運営のみではなく、安曇野市全体の管理運営をしていくべきだと思います。

▽お金をかけずに文化活動を行う為には、音楽・美術などの専門家が有名でなくても質の高いものを見る目を育み、それを市民に提供すること。

入れ物だけでは文化は育たない。建物にかけるお金があつたら人にお金を使って下さい。現存の建物はほとんど倉庫ではないでしょうか！

建物は維持費がかかります。

▽『文化』という概念がハッキリしないので難しいアンケートだと思う。文化自体が進化し、発展していくものであって固定的にとらえると社会から取り残され形骸化し、現代生活している人々の重荷になることも考慮しなければいけない事項だと思います。

▽あまりパツとした場所（記念館）がない。

▽私は個人的に音楽が好きで、自分でも楽器演奏を楽しんでいます。松本市や塩尻市は、市民芸術館、松文、レザンホールといったすばらしいホールがありますが、安曇野市は小さい規模のみ

らいとかはありますが、やはり安曇野市民会館みたいに多くの市民のみなさんが集える施設がほしいと思います。今後豊科にも穂高のみらいみたいな施設ができるみたいですが、まとめて1つ大きいのを作った方がよいと思います。

▽質問9の⑩その他に書いてあるように、文化にふれられる機会が多くほしいです。私は施設に1度も行ったことがないので、是非見学してみたいと思います。安曇野市として合併以来4年が経過し、安曇野市らしいカラーを出して文化財を守り、皆から愛される安曇野市にと願っています。

一般財団法人に移行とのことですが、豊科文化財団を見本とした管理運営をと思います！観光のお客が多く来てくださるよう安曇野の魅力を伝えてほしい。

安曇野市の施設めぐりみたいな企画があつたらいいですね。なかなか1人では行かないと思うので…皆で協力し（豊科、穂高、三郷、堀金、明科）地域、（古い安曇野と新しい安曇野）へ

▽全体に情報が少ないように思います。

▽市民の意識を向上させるため、高価な入場料等の割引や、施設での催し物等へ動員するための無料券等を発行する。地区別に参加者をつのって美術館や音楽等の催し物へ参加する。

美術館等の無料鑑賞をさせる。等々を行って市民の興味、関心を高めるようにしたらどうか。

又、民間の施設（安曇野コンサートホール、蔵を利用している）へ援助支援

をしたらどうか。

▽もっともっとメディアなり使って全国にアピールしましょう。

▽資料にあるように安曇野には昔ながらの文化資源も豊富で、多くの優れた文化人も確かに存在しますが、それ程の歴史はないにしても、この数年で特に穂高・池田あたりには新進気鋭の様々な分野の力を持つ作家の方々が山ほど工房をかまえ、すばらしい芸術を楽しませてくれています。そういう方々を集めた活動として始まった「安曇野スタイル」の活動は、今まで内外への情報発信の面で大変遅れていたこの地域の中で画期的な動きに思えます。安曇野市は、当事者の方々が大変な努力で立ち上げたこのような意味あるものにもっと手を貸し、互いの情報交換をしあい、別々の活動がバラバラに動いている印象を払拭しなくてはならないと思います。昔からのものと新しいものをうまく融合してゆける市になってほしいと切望しております。

▽農業をやっている者には、ほど遠くて興味がありませんのであまり行きません。

▽比較的経済的にも余裕のある家庭が多い安曇野市だからこそ、土日や夜に人々が芸術や音楽などに触れられる場所やイベントがあると良いと思います。子どもを連れて親子で芸術文化を楽しんだり、夫婦で出かけて行って芸術文化に触れられるようなものが、さらになくなると良いと思います。

▽地域に残る伝統芸能は、安曇野で暮らすうえでなくてはならないものです。

人々のつながり、生きる意欲も感じるもので、ぜひ後世につたえ残るよう行政に努力してもらいたいと思います。

▽施設や活動があまりにも分散しすぎている。従って情報もしっかり入ってこないことが多く、後に知る結果となり残念な思いをしたことが多々あった。県外からも文化人、芸術家も住みついていることもあり、個人的な交流もできています。もっと交流、向上できる場とチャンスが欲しいと思います。

▽安曇野市は、現在ある美しい自然、景観、美術館、伝統行事だけでも充分文化的であると思う。が、PRが上手でない。芸術文化の今後の振興についても、それ以外の産業の振興についても、安曇野市は観光と共に進んでいく方が良いと思う。そのためにはPRが必要だ。そういった諸々の作業は市が直接行うのがよい。実行するのはNPOや民間でもよい。例えば、須坂市はこれといった目玉もないのにハッチやひな人形で全国の注目をあびている。今あるものを、どうやって知らせるかだ。市民に対しても、観光気分地元を盛り上げるように、地元の魅力を再認識させるようにしてほしい。いろいろな機会にアイデア等、広く募集するとよい。賞品は地元のチケットやPRしたい品物にする。

▽図書館は各地域に残して下さい。

多くの施設があり、維持費が今後負担になる。地域毎で集約すべきである。文化資料等は市の会報等で紙面をさいて順次発表してほしい。新聞の小説を読むように、市民が少しずつ郷土の文

化遺産等を家にいながら学習することができる。箱物でなくソフト面に力を入れてほしい。

一流芸術の鑑賞は松本へ行けば良い。

▽市に合併する前から、各町村共通の道祖神について祭事はそれぞれバラバラで、これを祭礼様式のような型を作って統一してはどうか（これは一例です）

▽市が中心になって管理・運営が望ましい。

▽安曇野市に住んでまだ日も浅いのですが、この土地の文化は目立つ訳でもなく、華々しい訳でもないのですが、地味で素朴な屋敷林や田園風景がすばらしいと思います。文化施設に力を入れるのもいいですが、自然環境を崩していかないように農業の担い手を何とかしないと、田んぼがなくなり、安曇野の風景があつという間に魅力のないものになってしまう気がします。

地域の文化は、経済効果につながらなくても残していかないといけないと思うので、指定管理でなく、市が責任を持って当たるべきだと思います。

▽きれいで使いやすい図書館への建て替えを望みます。特に豊科に関しては収容人員も限られており、使いづらい。

▽それぞれの文化施設は個々に役割を果たしていると思いますが、一ヶ所で安曇野のいろいろがまとめて見学できると足を運びやすいと思います。

▽どこの美術館や文化施設でも全般的に、とてもありきたりなモノばかりで古臭いモノばかりだと思う。文化を守っていききたいのなら、市民一人一人の意識を改善させていく必要がある。その為

にも市がさまざまなイベントや、使いやすく伝統を守りながらの近未来的な文化共有施設を建てたりして、市民に安曇野市の文化というものを根付かせる必要があると思う。

▽なかなか難しい問題です。若年層の意見も聞いて…市の発展を希望します。

▽書き出してみると市の文化施設より民間の美術館等のほうが利用していることがわかりました。魅力が少ないのでしょうか？又、利用しているところがかたよっているようです。一度もいってないところ、機会をつくってみたいと思います。

▽安曇野の文化・歴史についての知識を広め、併せて市民の健康増進を図るため、春・秋などに「市民ウォーキング」などの行事を考慮してもらいたい。市外・県外からも参加できるようなPRも必要。

▽安曇野市の南端に住む者は施設への交通手段があまりにも無く、利用したくても利用出来ず、とても不便です。せめて土曜日・日曜日に乗る事の出来る車（あずみん）のようなタクシーがあれば良いのですが。

▽合併になって日もまだ浅いのか、地域の力が強すぎると思います。もっと市民としての自覚が必要と、自分を含め思います。

今、市の広報がその主な情報源だと思いますが、イベント等の告知が少ないのか、いくつかイベントを知らずにいます。情報の伝達方法がもっとあればと思います。インターネット、テレビ局の活用など、お金を掛けずにできる

のではと考えます。

私は松本出身で、市内の開発には反対でしたが、松本市民芸術館は少ない成功例ではないかと思えます。ただ市内はあまり良いと思いません。豊科のシャッター街と同じだと思えます。文化は歴史であり、それをうまく利用していけば芸術文化により市の発展につながると思えます。

▽全国に通用する一流の芸術家の輩出。
一般市民が楽しめる芸術文化の機会と場所の提供。

▽文化財などは今のままの外観を守って
いってほしい。

▽芸術・文化行政等はずっと大切な事
ですが、今の世の中では不況就職難で
若い人達には考える余裕がないと思う。
まず人間の命の大切さと、ゆたかさ、
ゆとりのある社会にしたい。まず子供
を皆さん達からもっともっと大切に
して、しつけと生活能力を付けたいも
んだ。教育、教育

▽歴史に興味あり、もっと歴史美術館が
欲しい。

▽合併前の旧町村にはそれぞれ独自の文
化等（歴史）があると思う。それぞれ
を残して伝えていくことが大切。と同
時に共通の自然を大切にしていく方向
で。

▽自慢出来る芸術文化面における優れた
人材の豊富さ、伝承・神話・祭事、す
ばらしい北アルプス、水、わさび田、
美術館、記念館。安曇野というネーミ
ング。これらを守る為にこれ以上の自
然破壊をしないこと。小さな都会にな
らぬよう安曇野らしく。

▽こちらに来て年数も浅いので、碌山な
ど有名な人でないと、どのような活動
をしていた人なのかとかが分からない
ので、文化施設に積極的に行こうと思
う機会が少ない。できれば広報などで、
どのような活動をしていたとかの行っ
てみたいと思う紹介などがあると興味
がより湧くと思う。

▽地域内外どんな人でも参加しやすい活
動を企画してほしいです。また、そう
いった情報を得やすくなったらとても
うれしいです。

たくさんある文化財を大切にし、多く
の方に見ていただけたらいいなと思
います。

昔の様子を知る方や、その研究分野に
ついて詳しい地域の方に先生になって
いただき、伝統を継承していけたら
いいなと思えます。ぜひ、子どもたち
に！

▽このアンケートがむずかしすぎる。

▽質問10に出ている施設で内容のわから
ない所が多すぎる。もっと多くの人
に知られなくてはもったいないと思
いました。

▽小さい時からふれていかないとなか
なか育たない。学校の授業でもっと
そういう時間をふやしていけばひろ
がっていくと思います。

▽安曇野市の文化を広めるためには、も
っと県外からの観光客を増やすPR活
動をすべき。インフラ整備はその次。

“安曇野市”という名前は県外者から
見ると魅力的な呼名だと思います。“安
曇野市”“文化”というキーワードで
もっと県外にアピールすべき（例えば、
他県の役所にパンフレットを置いても

らうとか)。安曇野市民も大切ですが、内需を拡大する為に、県外からの観光客が来たくなるようなイベントを企画して欲しい。

▽それぞれの施設が誰のために、何のためにあるのかが全くわからない。

▽安曇野も、私が生まれた昭和40年代頃から比べると、10年ごとに人口の増加がいちじるしく、ベットタウン化し、景観が大きく変化してきているように思います。豊かな自然の中で生まれ育ったからこそ感性豊かな芸術や文化をはぐくむような人材が育ったと思います。まずはアルプスが田園に映るすばらしい風景を守るようにしてほしいです。財政が厳しい時代ではありますが、後世に残したい文化施設はぜひ維持してもらおうとともに、合併したことで似たような郷土民俗資料館は一ヶ所に統合するなどの見直しも必要だと思います。

▽特に今以上に活性化させる必要はないと思う。現状維持でいいと思う。美術館等の箱物もこれ以上いらぬ。それよりも、住みよさや実生活が大事。高橋節郎記念館とか、お金をかけすぎだと思う。文化とか歴史とか興味はあるけど、安曇野にはそれほどたいした文化財はないから、自然とか景観に気をつけた方がいい。とりわけ安曇野市の芸術文化とって特別なものは思いうかばないし、八面大王の民話を語りつぐ程度でいいと思う。

▽文化は人との交わりで変わり、発展すると思う。人が多く集まることを考えていくことだと思う。

▽一流の芸術鑑賞は松本市に行けば良いと思います。安曇野市はそれぞれの地区にある歴史的文化施設をまとめ、維持させていくだけで十分だと思う。

▽先人が築いた美術などを中心に、小学・中学時代の子供たちにもっと個性的な教育をしたらよいと思う。

音楽など鑑賞できる良い施設をつくり、良い一流の芸術家たちとふれ合うように市民全体が一体となり、又、芸術家を育てるべきと思う。

▽研成ホールで「清沢冽展」を観て感心しました。その際の資料を遺族の方から寄贈して頂ける？との話でしたが、その後どうなったのか知りたいし、その通り寄贈して頂いたものなら收藏すると共に展示するようにお願いしたい。研成義塾生でもあり、井口記念館では手狭なこともあり、收藏しかねるとの話もありました。この地で生まれ育った人でもあり、市としても顕彰してゆくことも大事と考えました。

▽公共施設で2階以上に催物会場がある所は、高齢者・身体に障害のある人のために、エレベーターの設置を希望します。

▽具体的な事はよくわかりませんが、良い物は長く残していくべきではないでしょうか。

▽安曇野に移り住んで20年以上が経ちますが、第一印象が「何て住み易い、すばらしい所だろう」でした。それは今も変わらない気持ちですので、このまますばらしい自然を生かしていただければと思います。又、市民が参加しやすい方向で芸術文化活動が行われるよ

う希望します。

▽安曇野市が取り組んでいる芸術文化への保護などは、他県出身の私から見てもすばらしいと思います。豊かな自然にも恵まれていますので、いちじるしく景観を損なうものの建築などには（看板も）、やはり規制が必要ではないかと思えます。又、子供たち（素直な子が多い）への文化への継承も大切だと感じています。

▽「ハコもの」施設等（例えば市民会館）を新たに作るのではなく、既存の建物を活用するなど、費用対効果を考え、ムダを少なく、芸術文化財の保存、育成に向けてほしいと思えます。

▽最近“信濃安曇族の謎を追う”という本を読んで安曇のルーツを知りました。先人の方達が残してきた文化、また、すばらしい安曇の景観にいたっては、東京の方達も憧れるすばらしいものだと思います。我々地元の間がもっとこの安曇に興味を持ち、好きになり、すばらしい街づくりが出来るよう、行政が協力し、外に発信が出来れば、地域の活性化につながり、自ずとそれが継承につながっていくのではないのでしょうか。

▽自然環境、景観、伝統文化等、安曇野市には誇るべき文化が限り無く存在していると思えます。それは長い年月と自然の中から生まれてきたものだと思いますが、政治からの圧力（減反政策 etc）や、利便性ばかりを求める考え方により、近年、本当の大切な文化遺産が人々の心から失われていく傾向にあると思えます。新しい開発や新しい建

物にお金を使うのではなく、日本でも誇れる里山の自然・文化が、在るべき姿で守られていく事を強く願います。次世代を担う子供達の心の中に、手を加えられた文化ではなく、受け継がれてきた真の文化を残してやっていただきたいと思えます。

▽施設の活用が少ないと思えます。もっとPRをして意欲のある人材を当て、活発に活動してほしい。

イベント等は費用は掛かるが新聞等にチラシを入れてPRを図ったら良いと思えます。（広報には載っていますが、見ない人が多いと思われれます。）

▽安曇野市に点在する多数のマイナー施設を集約するなどして、新たな観光も兼ねた文化施設を設けるべきだと思う。どれもこれもマイナーすぎてとても観光向きとはいえず、他県から来た友人等も連れて行くべきところがない（少ない）。

▽質問11に関連して、

①各地に散在する民具等資料館や縄文土器等の資料館を統一し、縄文時代の中心地として土器や人骨の多出した明科に、縄文館を中心とし民具類も集めた資料館を建設。安曇野の縄文時代の様子（現県歴史館に預けてある多数の人骨も収容し）を再現一学芸員を置く。また、江戸～昭和時代の民具を展示し、その時代を再現できるようにする。

②豊科大口沢に、この地より出土した新生代の化石を収容した化石館を建設。展示すると共に、小・中学生を中心とした化石学習の場となり、化石発掘の実習ができるようにする。（学芸員を

置き、各校で1～2日の学習の場)

▽市が個人的な美術館ばかりを作るではなく、まだまだ大勢の人たちがいるのだから、そういう人達の物を一同に集めた美術館を作ってもらいたいです。

▽入館料が高い。市内の方々には割引とか、70才以上には無料とか、検討してください。

▽安曇野市民としての一体感の醸成や、文化意識の向上、また一流の芸術家等の招聘には10万都市として、1,500人規模の市民ホールが必要ではないか。箱物はだめ！コンクリートより人だなどというが、こういう人の集う施設がないと、人は育たないし、文化の向上もあり得ない。

▽現実的に大変むずかしい問題に思います。よく考えてみます。早速の回答できず、すみません。

▽行政の長の好みなど、今までの文化施設は一般の市民に親しみ易いものとはなっていない。松川村の「ちひろ美術館」のような人を引きつける魅力をもった内容のものが望まれる。必要最小限のハコモノは止むを得ないとしても、市民が行きやすい企画の施設にして欲しい。基幹といっても一ヶ所集中は望ましくない(美術館・博物館等)。

▽「高橋節郎一」と「研成ホール」は、いらなかったと思います。なぜ市民の意見に関係なく勝手にこういうものが安易に作られるのか、平林町長の責任を問いたいぐらいです。礪山美術館のまわりに公園を含め、代表的な観光地として整備していくのかと思いきや、使われない公園(中途半端な池や、敷

地の設計の悪さ)、市民が気軽に使えない、何のためにあるのかと不満の多い研成ホール、役に立つのは広い駐車場ぐらいでしょうか。どうせ作ったのですから、ホールが役に立つように用途を広げ、あまり規制をもうけず、みんなが使えるよう情報を広めてほしいと思います。図書館の入った「みらい」は何度も行きましたが、こちらは予想外に使いやすく、いい施設だと思いました。ここで市民向けにいろいろな講座や催しが行われるとまた役に立つし、楽しいだろうと感じました。いずれにせよ、市民が気軽に行ける、使って役立つ、そうでないものは必要がないかもしれません。

▽市民全員に向けて年間どのような事をして欲しいのか、まずはアンケートをつのり、声をひろい、大きな事をするのではなく、市民が何を望み、考えているかをもっといっぱい知って、本当に人に良い事をしていって下さい。もう誰もありあまる豊かさはないと思います。だからこそ、今すぐ必要なことと、今する事が未来の土台になり育つことを、本当に見極めて進めていって下さい。御期待申し上げます。

▽長く安曇野市に住み、しかも催しには積極的に参加している方ですが、利用してない施設が多いのには驚きました。しかし、文化財や資料の収集・保存はとても重要だと思います。活用されない館の整理統合も視野に入れつつ、大切に後世に伝えてほしいです。新しい市民ホールは全く必要ないと思います。穂高会館をはじめ、すっかりさびれた

箱物を憂えています。市の規模からして1,000~2,000人収容のホールなどほとんど使うことはないのですから、松本市にお願いすれば良いのです。くれぐれも未来に禍根を残さないよう切望致します。

▽人口が減少していく時代に入っていくこれから、税金による市の収入が増えるとは思えない。あるものをだいに使いたい。観光客や入場料収入の望める美術館はもっとピーアールをして、資料館はまとめても良いと思われる。今のうちに電子データにとっておいて（古くなってしまわないうちに）電子データで皆に見せるのもよいと思うのですが。

▽どの文化施設も見たことがなく、名前すら聞いたことのない所もありました。25年以上住んでいる夫も知らない施設があるそうです。小学校の社会見学等やっていくことで親もどんな所なのか感じをもつことができると思います。まずは安曇野市に住む人に知ってもらうことが大事ではないでしょうか。私だけかもしれませんが、安曇野の芸術・文化をよく知らないのだからちゃんとした回答ができなくてすみません。

▽歴史に残る遺産を保護して、北アルプス背景に屋敷林を整え、安曇野の素朴さを売る。高家地区の屋敷林は都会・他県の人に好評！史実にもとづき古刹等紹介。（他県の好評地＝岩手の遠野、山口の津和野、女性人気の大分の由布院の実情と景観を学ぶべし！！開運堂の工場が美観を損ねると他県人曰く。久星の蔵久は礼賛!!）なお、安曇野にカ

ナダ・スイス等型式、色彩、看板は景観保全の為規制すべき!!田淵・飯沼記念館、礫山等は残し、他は廃却。税金は適正に行使すべき（天下り施設反対）。他県人の訪れない施設は無駄。文化を担う子供（学校）、高齢者施設を整えるべき！三郷トマトも寒冷地で他県人は失笑!!トマトがまずい！

▽安曇野市の芸術文化には興味がないのでわからないが、民話をもう少し知られるようにしていけば良いと思う。

▽明科は交通が不便です。ほとんど催物が穂高豊科中心で自動車の運転ができなければ出かけられません。松本へ出る方がかんたんなのです。現状課題以前の問題です。交通不便を一刻も早く解決してください。お願いします。

▽明科地域押野に昔、しし舞いがありましたが、現在活動していません。他の地域にも、昔から保存され眠っている物はないでしょうか？

▽安曇野市の芸術文化の現在までの流れ、文化の種類など、私の場合、知っているようで実はあまりよくは分かっていないと思う。今の年齢になって、実は以前より関心が高まっている。けれど障害者であることや日常の忙しさから、ついそれらを学ぶことがおっくうになったり、先延ばしになってしまっている。なので、もっと気軽に楽しく、かつ、知りたい文化のことなど情報が開かれて目にも耳にも入ってくると、学びやすく、未来の安曇野市の芸術文化について子どもたちに継承されていくと良いと思います。

▽観光客に向けて芸術文化を発信するだ

けでなく、地元の間が今、安曇野市が何をやろうとしているのか理解することが大切だと思います。現在、ブラズバンドに所属しているのですが、安曇野市内で音が出せる公民館及び公共施設は、松本市と比べ圧倒的に少ないです(しかも安曇野市は有料で高額)。地元の間が日々取り組んでいることに対して(芸術、音楽等)、もっと取り組みやすい環境にするべきです。まずは地元の人を巻き込んだ芸術文化、これは安曇野市民の人が一生懸命取り組んでいることに後押しできる環境を整えてほしいです。

▽観光資源が多い安曇野であるが観光案内をするグループがバラバラである。一本化する必要はないでしょうか。

▽安曇野市には公設、私設の美術館など多くあるので、今あるものを大切にしていこうと思う。

▽中央図書館みらいが盛んに使用され、文化事業イベントも多く充実していて素晴らしいです。明科の場合、合併以前からの文化施設が少ないが、文化財としての神社仏閣はかなり充実している。北アルプスから流れ出ずる水が豊かで、水郷の町としての価値が高い。明科廃寺が西暦500年代に河川運送業が盛んだった時代を物語っていると思う。各地域の特色ある文化財文化施設は残し、発展せしめるべきだ。安曇野市中央図書館「みらい」で優れた文化人材100人展が開館当初行われましたが、これらの顕彰事業は短期間ではできない。10年間位かかって10人/年間ずつ、しっかり人材顕彰事業を展開し

たらどうでしょう。市庁舎は、どうせ建てるのなら2,000人位入れる演劇館、松本市立芸術館のようなものを併設すべきです。

▽確実に現状維持。

▽愚言。

芸術・文化は人類の証、歴史であると思います。御活躍を期待致します。

▽長寿社会の現在、時間にゆとりある高齢者が生き生きと暮らす為にも身近な芸術文化にふれる事が大切だと思います。その為に参加しやすくいろいろ工夫して頂けると有り難いと思います。

▽芸術文化、確かに大切です。しかし、今私の生活は食べるので必死です。文化伝承も大切なのは理解できますが、できることなら上水道、下水道他公共料金を少しでも下げて頂きたいと思います。安曇野市の中にも生活するのが精一杯という人間がいることを心にとめて頂きたい。余裕ができてから他にも目が向けられると思います。

▽既存の美術館やホールや記念館の展示の仕方やPRのやり方に、ぜひ工夫をこらして欲しいです。常にリニューアルをしないと地元の間は足を運ばなくなるので。

また、若い人の中に優秀な人がいます。引き上げていく仕組みをぜひ作ってほしいです。

さらに学芸員の育成と増員をお願いします。

▽今まであまりにも箱物的なもの作り過ぎではないかと思う。集合できるものはある程度、一ヶ所にとと思う。礫山館と高橋記念館をひとつにまとめるとか。

- ▽すばらしい自然環境の維持、保全が最も大切です。自然環境が芸術文化の「ステージ」だと思います。
- ▽安曇野といたら自然豊かな山岳、田園風景とその文化だと思うので、中心を決めて、そこに行くのとホッとして気持ちの落ち着くような場所でありたい。また、過去でなく未来に向けて新しい安曇野と共存を提案できるものを発信できたらうれしいです。
- ▽松本市などは音楽ホール（大ホール）があるが、安曇野市は音楽活動をしている方々も大勢いらっしゃる（小ホールのみで）、ぜひ千人位入場できる会場の設立を願います。
- ▽若者や子ども向けに芸術文化と触れ合う機会を作っていただけたらと思います。コンサートや伝統芸能など、チケットも高く、託児なども充実していなければなかなか足を運ぶこともできません。美術館でのコンサートや模写会、参加型のイベント企画をお願いしたいです。アイデアを募り、実行していただきます。よろしく願います。
- ▽子供の頃からの安曇野の歴史、文化、偉人等の教育活動が必要。もっと学校の勉強のカリキュラムに取り入れてほしい。
- 先輩の生活感や生活の道具、芸術文化等も学校の勉強の場に参加して頂き、話をして頂く。
- ▽今あるものを大切にしつつ（自然、風景など）新しい試みをしてほしい。
- ①今あるもの…久しぶりに帰郷した時、川がコンクリートの管を流れているのが悲しかった。水はにごり、泡立っていた。自然の美しさの維持にも力を入れてほしい。
- ②新しい試み…芸術に関心があっても、またその技術を伝えたいと思っても、そういう施設が少ないように思う。安曇野からもっと芸術人を出してほしい。（コンペとか定着させる。）安曇野で得た豊かな感性を育ててほしい。また、安曇野は硬い教育のように思う（堀金小、中卒業）。もっと芸術に必要な「自由」を受け入れられるような学校づくりをしてほしい。その為には外部（他県）の教育者を入れるのもいいと思う。
- ▽今回のアンケートの質問内容は難しくすぎて全くわからない。役所の質問を考える人たちは普段より勉強しており専門用語で考えるのでしょうが、若年から年配まで誰でもが理解できるような内容に表現方法を考えてもらうことはできないのでしょうか。よろしく願います。
- ▽芸術文化に親しむ心のゆとりや生活に追われない余裕ある生活保障も必要かと思えます。この不況下、生活するだけで精一杯という住民も多いのではないのでしょうか。（ちよつと的外れな意見ですみません）
- よい施設がたくさんあるので、大切にしていってほしいものです。
- ▽文化意識を高めるためには、子供の頃からの教育が基であると思う。特に小中学校における、芸術文化教育に安曇野市独自の方法を導入し、費用負担（市としての）が増加しても継続的に行っていくべきと考える。
- ▽芸術文化のサークルに入っていますが、

公民館の使用料を安くしていただきたいです。（スポーツのサークルにも入っていますが、使用料を払っています。）健康で生活するためには、とてもいいことと思います。病気にならないために、芸術文化に参加することはとてもいいことと思いますのに、使用料が高いとあまり参加できません。

▽安曇野市に引っ越してきて3年目に入るところです。自然が豊かで、古くからの物が多く、とてもすてきな市だと感じます。とてもたくさん文化施設があっても、どこに何があり、どんなことについてのものか、市民として知る情報が少ない気がします。伝統文化についても伝承して行ってほしいですが、興味があってもよそ者にはその中に入るにはかなりの抵抗がありますね。すごくつまらないなあと思います。田舎のシキタリなんでしょうか。昔からいる人達同士は仲良くても、芸術文化に興味があるにもかかわらず、いろんなことに参加できません。もっとオープンにしていっていただきたいですね。

▽公民館で行われる文化祭には足が向かなくても、子供が関わるイベント（スポーツ大会や音楽会など）には毎回多くの父兄が集まります。文化的活動に対し関心を持たせるには、子供を参加させると効果的だと思います。次世代に文化を継承するという意味においても必要だと思います。私は「文化」とは、生活そのものであると思います。箱物を立派にするのではなく、人を育てることこそ大切だと考えます。

▽旧町村の地元意識が強く、まだ市全体

のまとまりに欠けています。時間はかかると思いますが、信州人の“がんこ”さを少しほぐしてまとまりのある、文化の香り高い市になる事を願っています。

▽様々な職業の方達が転入してこられました。その方々にご意見をきき、参考にされたらよいと思います。

大きく目立つ看板は規制して欲しいです。以前県外に住んでいた時、147号線沿いの道から眺めるアルプスの山々が素晴らしいので、帰省する時にはわざわざ通ると話してくれた人がいました。

▽集客出来ないと保存・維持が難しいので（税金の負担）宣伝・イベントなどに力を入れてほしい。

不況でお金を芸術に使うことは、よほど興味がないとなかなか難しいので、それでもお金を払い参加してみたいとか観に行きたいと魅力を感じさせるよう、雰囲気づくり、あこがれを抱くような宣伝が重要だと思う。

▽まだまだ知られてない歴史や文化が残っていると思うのです。そこで観光客、市長、小中学生たちに知ってもらうために、ガイドを育成（試験を受けるのではなく）したらいいのではないのでしょうか。市の歴史、文化、風俗などを話し残していけたら、もっと発展していくと思うのです。市にはガイドさんがいないと思うのです。バスガイドさんではなく。

▽箱物はもう沢山。最終的管理は自分達へ廻ってくる。言うは易し行は難し。

▽田淵記念館、飯沼飛行士記念館を豊科近代博物館に移動すれば管理運営上良

いと思います。

▽穂高地域に住むようになってほぼ50年になりますが、時々温泉郷や観光施設を訪れる事があります。そこで一番がっかりする事は、観光施設の従業員の特産品、文化施設、文化的遺産、観光地等の基礎知識のレベルの低い事で何を聞いてもほとんど「知らない」「判らない」の返事ばかりです。

もし今後も「文化都市」を目指すなら、住民一人一人の知識向上の努力と市の教育委員会を中心とした文化関係者の積極的かつ持続的な啓蒙、PR活動の活性化を強く望みます。自分の住む町が良くなる事、文化的遺産を後世に残す事など、他都市との差別化を期待しています。その結果として地域を愛する心、家族を愛する心が育つ環境作りだと思います。

言葉が足りず理解できないと思いますが、参考にさせていただければありがたいです。

▽安曇野市のみならず（行政区）松川村のちひろ美術館を含む大安曇野平として、芸術文化を広めて欲しい。観光面からも効果があると思うのです。

▽地域によっては車でなければ行けない文化施設等に力を入れるのではなく、忘れられている市の端々にあたる地域（今はなにもない）等に車でなくても行かれる施設を希望する。特に年齢が高くなったものには学びたいものがあるけれども何もできないでいる。家にこもってしまう。中心の文化施設に行く事ができない者のことを考えてほしい。今までの公民館等の行事では満足でき

ない人がこれからは多く出てくると考える。

▽合併前の町村の文化は個々に受け継がれている感がするが、安曇野市としてこの様な調査を手始めに、各種の文化の発掘、交流が進められる事を期待します。

▽市に文化施設が沢山あるのに見学出来ていない事を残念に思いました。また車の運転が出来ないので地域の人達と集って行けたらと思います。

▽このアンケートは具体的にどの施設はどうした方がよいか、またこの文化活動は知っているかとか、どんな活動をしていてどう思うかとか、残していきたいか否かという質問形式でないあまり意味がないのではないですか？自然以外に安曇野に何があるのか、やたらアパートを建てて、文化といわれても何かありますか？守るべきどんな文化があるのか知りたいものです。

▽日本の信州が誇るべき安曇野を子供達と守っていきたいと思います。朝夕見える山々や森や林の緑、厳しい自然の中でいつまでもこの美しい風景、人間の営みを残して下さい。私達も一生懸命頑張ります。

▽合併前の他地域の事（文化財）は名前は知っているが、詳しい事は判らない。田園都市、屋敷林等に市は力を入れている様に思えるが、現実には部分的な物で保存も必要だけど、それと関係のない人達の方が多い事も忘れないで欲しい。

▽合併してすでに4年経過しています。今までのすべてをチェックして市民が

住みよい街づくりをし、不安なき先の見えることをし、常に優先順位を考えて下さい。生活、教育、嫌疑なき事象など安心安全な安曇野によりなっしてほしいものです。

- ▽特に関心がないが田園風景は文化なのでしょうか。安曇野の風景だからと田を残せというが、田作業に従事している者のうち、米栽培でうるおっている人がどの位いるのでしょうか。景観を一番に考えるのではなく、時代に合わせていく事も必要ではないでしょうか。
- ▽各地に分散している施設は古くなったら出来るだけ一ヶ所に集めていくことが必要である。管理についても1～2団体位にまかせるべきだと思う。
- ▽老若男女、幅広い年齢層で楽しめる、時には観劇、コンサート等も企画してくれば、外からも人が集まって活気のある町になっていくのでは…
市内の記念館、資料館など静まっている状態（近郊の人達は複数回行く人達は少ないし閑古鳥状態）
- ▽一流の人の音楽を子供達に聞かせてほしい。
実際に子供達や学生達に指導してほしい。
全市、市内シニア合奏団など立ち上げてほしい。楽器など気楽に合奏できる場がほしい。
空いている建物を芸術の学習などに利用できるようにしてほしい。
演劇や映画などを小・中・高で観せてあげてほしい。昔の巡回映画のように。
- ▽現状維持だけでなく教育も必要だと感

じます。「子ども・若者育成支援推進法」が施行されることもあるので、そういった活動も文化（地域）で何かあればと思います。市民型で。

- ▽貴重な文化遺産伝統文化を未来に向け、これからの人達のためにも知的資源を伝えていくことが私たちの責務だと考えます。
- ▽今の安曇野は豊かな芸術文化があるが、70～80歳になって車に乗れない人も多いので何とかお年寄りに優しい施策を行い、巡回バスなどで無料で見物や見学などをきめ細かくしてほしい。大阪では70歳以上は福祉パスで市バス、電車は無料パスで乗れます。穂高は広くて大変。タクシーは高いし、市長にまた議員に伝えて下さい。もっとお年寄りを大事にしてほしい！
- ▽一部の人だけが活動する様子が見える。住民全体に行き届く様指導してもらいたい。
- ▽文化の維持には教育機関との連携が必須。市民が使いやすいアイデアも欲しい。さらに文化財産を市外にも発信し、観光にも利用されるよう長期ビジョンを作成し、徐々に変えていったらどうか。行政と連携して、安曇野の文化を維持・発展させていって下さい！
- ▽合併後、全てに涉り旧町村のまま発展していない。一つにまとめるよう行政が推進すべきと思う。
- ▽昔からある物を大切に残して欲しい。広報などにのせて下さい。
- ▽文化施設の所在地、内容等、細目の情報を一覧表等にして欲しいと思います。
- ▽例えば農家にとって便利な川とはホタ

ルには決して住みよい環境ではなかったり、先日建設されたアズミノ公園ではヒメシジミなどの数少ない種の生息地であったりする。“公園”が自然をテーマにしているのに、その“自然”を破壊しては本末転倒ではないかと思う。そういった実情ではなく一部の見識のある人にしかそういったことは知られていない。本当はそれが問題なのだと思う。里山という形態は日本独特のもので海外などでも注目されている。利便追求では“現在の農業”では、日本や世界に誇れる安曇野なんてまずありえないだろうと思う。一部の原生林や戸隠の奥社の様な一部の観光地で満足ならそういう選択肢もありなのだし、善光寺の様な文化的魅力も私は否定はしないのだが、自然との共生のほかに豊かな子どもの感性は育たないような気もするし、今ではありのままの自然に近づける技術も研究開発されていて、そういった見識のある行政の方がいるのかと私は疑ってしまう。このままでは、大切な財産といえる安曇野の自然は絶望的だろう。

- ▽高齢者は市内の文化施設を足がなくほとんど利用出来ないのが現状です。質問10に記載の施設がある事も知られていない所があります。周知が不十分ではないでしょうか。地区毎に希望者を募ってバス等で施設巡りを企画したり、市内居住者には入場料の割引券を配布したりして欲しいです。
- ▽すばらしい文化や文化施設がたくさんあるのに、あまり利用されてこなかったり、知られていないのもっと広め

ていく必要があると思います。

- ▽いままで行ったことのある芸術文化施設の少なさにびっくりしました。ほとんどある場所さえわからないので、せっかく安曇野市になったのだからなるべく一ヶ所にまとめて、何度も足を運べるよう低料金で（できれば安曇野市民は無料とか）入れるようになると、子供といっしょに散歩がてら見学に行けて、小さい頃から安曇野市の文化にふれることができていると思います。
- ▽芸術部門・文化部門の専門分野の人材を育成してはどうか。2部門の発展は市の発展につながると思う。
- ▽文化財を守ることは大変なことと思ひ、ご苦労様と申し上げます。未来子孫に残すことが大切です。頑張ってください。
- ▽文化施設の運営・管理も大切で、継承も重要だと思うが、施設の維持よりこれからのこども達に文化に対する指導教育をすることで文化に関心を持たせ、興味を生ずる様な方向に向かってほしい。
- ▽文化を保存することももちろんだが、市内外へ知ってもらえる機会をもっと増やして、市の発展に生かしていくべきだと思う。そしてそのやり方も大事で、計画性のないことに金をつぎ込むことはしてはならない。東京で安曇野のポスターを見かけたことがあるが、あれは印象がとても良い。ホームページをもっと活用することもできると思う。
- ▽芸術文化活動について興味のある活動がないというか、どういう活動をしているのかさえわからない。
- ▽現在は価値観が多様化しており、いわ

ゆる地域の文化人（様）をあげて
まつる不要な投資等を行う必要なし。
市民が何か文化活動、運動等を行う使
い易い施設等の整備に投資していただ
きたい。市からの文化的価値観の押し
付けはやめていただきたい。

▽後世に借金を残すような物（箱物建物）
は作らない。税金の無駄使いはやめ、
こもりの出来るだけで十分と思います。
本当に百年後に喜ぶ事を考えて下さい。

▽今は不景気で税収が落ち込んでいるの
で芸術文化に係る予算は最小限に
抑える。金のかかる事は景気が上向き、
税収が増えてきてから行うようにする。

▽安曇野市は美術館などが多い地域とし
て県外の地域の人に知られています。
しかし、住民自身はあまりその価値に
気付いていないように思います。今、
安曇野市は豊かな景観などがあり、住
んでみたい地域としてとても注目を浴
びていると思います。景観だけではなく、
せっかく多くの美術館があるので、
それらを市として全面的にアピールして
ほしいと思います。小・中学校の時に美
術館など見学する機会があったのはと
ても良かったと思います。身近にある
利点を生かして子どもの頃から親しん
でもらいたいと今も思います。市民に
情報を提供し、イベントを開くなどす
ることで、まずは市民に親しんでもら
いたいです。そして県外などの観光客
が来てくれることで市民が価値を再認
識でき、美術館などがもっと活性化す
ることを願っています。

▽他の事業体はレベルが高いです。学芸
員を採用するのではなく、市の職員が

勉強して学芸員になるべきです。民間
企業では勤務のかたわら勉強して学芸
員も行います。

▽文化施設をできる限り開放し、文化活
動（市民）の場に活用する。
期間を決めて無料開放する。

利用率を高めるためもっとPRが必要。

▽安曇野市になる時希望をとってバスで
回ったように自分の目で確かめて見て
回りたいです。自費で日曜日に希望し
ます。

▽大きな計画より、小さな事でも確実に
実現できる計画をして頂きたいと思
います。

▽大上段に振りかぶらないで基礎調査か
ら始めたらいかがでしょう。例えば忘
れられている集会場、地域公民館等の
絵馬の調査・保存、歴史的背景等しっ
かり保存したいものと考え、温故知
新でいこうではありませんか。参考の
為に地域の絵馬は風雪にさらされ、大
分損壊しており、待ったなしのところ
が多い為、今こそその機である。

アンケート調査の結果や審議会の意見
も参考の一つと思われるが、専任の職
員が委員を配置して、専門分野を調査
研究して、数例をあげ選択したらどう
か、なかなか難しいと思われる。

▽古い考えだけでなく、新しい事も受け
入れて取り入れる事も大事だと思
います。「昔は〇〇だった」も大切だけ
それプラス現代的な要素を入れたらも
っと良い結果が出ると思います。

▽小学校・中学校での文化学習の場
でしか関わる機会がありません。イベ
ント、催しなどの情報がないのは確
か。文化

を守りたいという気持ちはすごくあるのですが、機会がなかなかないというのは残念です。

▽安曇野市内の美術館や博物館、記念館などの場所や道案内やどのような物が展示してあるのかなどのパンフレット、マップなどが入手できる所を設置していただければと思います。

▽今の安曇野の景色が一番大切だと思います。だからこそ芸術文化が生まれたと思います。歴史文化の継承は大切にしていきたいと考えます。

▽施設は分散しておく。老人、子供に行き易い。
金をかけるなら中身を充実するように。外観はレトロの方が親しみ易く懐かしく行き易い。

▽以前松山千春さんや杏里さんと呼んだ真夏のコンサートがありました。“アップルコンサート”とか呼ばれ、三郷にいなかったのに三郷に見にきました。友だちを呼んで。とても楽しみにしていましたが、もう復活はしないのでしょうか。アップルマラソンもありましたね。あれも応援によく行きました。そういったものをもう少し取り入れたら楽しみも増えそうですが…。

▽四季を通じての自然の美しさの情報発信（特に川そしてアルプスの高山ばかりではないまわりの手軽に楽しめる山々）
果物や野菜の情報発信。
安曇野由来の調査とイベントの充実と補助。

▽若者が集まる町へ。

▽各施設入りにくい雰囲気があり、気軽

に入れるよう工夫をした方が良い。また、地元の小中学生と地元市民で連携したイベントを行えば、活性化につながると思う。

▽現状、情報、企画、運営等市民にはほとんど届かない。
市民タイムズを見ても松本、塩尻の情報のみである。

▽5つの地域が一つになって安曇野市になった訳であるが、それぞれの地域が連携して一つにまとまって事業を行うべきである。まだまだ「自分の地域に有利に」という意識が強く、安曇野市全体として、とらえていないように思う。若い人々がもっと中心になって活動できるように工夫してほしい。

▽文化は人だと思っています。どんなに良い企画や施設があっても様々な人が集まらなければ文化行政は失敗だと思っています。安曇野市は観光事業が大切なのは分かります。でも地域に住んでいる人々の継続的な参加が得られなければ、地域に住んでいる人々が集う施設でなければ、文化を伝えていくことは出来なんでしょう。より市民に開放することが大切です。昨年穂高に出来た図書館は良い手本ではないでしょうか。頭の固い義務感で運営している博物館や美術館。地域に住んでいながら一度も訪れたことがない施設が多いのはなぜでしょうか。まず、市内にある市が運営する文化施設を市民に無料開放することを強く希望します。閉館時間を延長することも。

▽学校で生徒を文化施設へ引率してほしい。

- ▽小さな民俗資料館など多数あるが、市になったからといって取り壊したりはしない方がいいと思う。
- ▽個人が行う文化活動に多彩なものが見られる安曇野市でありますので、新たな創造活動は個人に任せ、市としては文化財の保全等の管理業務に集中して頂ければ良いかと思えます。施設の整備については、本来の合併（町村合併）の趣旨からしますと、新たな建設はすべきではなく、既存の施設も集約してできるだけ費用をかけない、また予算を削減する方向で考えて頂きたいです。郷土資料館や美術館は必要ありません。それより、個人の創造活動で特に安曇野市の文化として大きく貢献すると思われるものについて助成するなどの方向が良いかと思えます。
- ▽「文化」には文芸、芸術、ものづくり等が含まれると思えます。アンケート内容を見ますと文芸は別のセクションに追いやられ、自然環境という辞書の定義では文化に含まれないものが大きな要素となっています。市民の文化活動を活発にして文化振興を行うのか、観光などのために公共文化施設を振興したいのか、どちらが真の文化を市民に定着させることができるかを考えて（もう一度「文化」を定義して）取り組んで頂きたいです。
- ▽有明地域以外は魅力がない。小規模な記念館等がいくつもあり、交通の便が良くない。碌山美術館以外は興味がない。いかにリピーターを増やすか。自然はこのままに。
- ▽北アルプス連峰と釣合の取れる田園風景をいつまでも（取り戻しつつ）残したいと切に思います。
- ▽「芸術文化」という定義そのものが曖昧ではないか。みんなで寄ってたかって自然を破壊しない。掘り起こした所から腐ってくる。黙って野におけ道祖神。道祖神は腐らない。観光と文化の融合は情報だけでは成立しない。歴史と伝統が必要だ。お宮とかお寺等がもっと祈りの場として住民の中に浸透できないか。例えば中東のモスクのように。（葬式会社ではなく）合併後も行政面で「信濃教育会的」な1つの流れがあるのではないか。単に頭でっかちな教育だけで文化、芸術が生まれるとは思えない。もっと地道に静かに勉強する人を大事にすべきである。傷ついた野はやがて亡びていく。やたらに掘り起こさない。
- ▽それよりも急速に進む高齢化に備え、福祉施設の充実や人材の確保が重要で先。それらが無いと芸術文化の今後の担い手側に負荷が累積する事になり本末転倒。
- ▽北アルプスの景観と田園風景を何よりも大切に街づくりをしてほしい。
- ▽穂高のみらいホールは子供の発表会等で幾度か使わせてもらっていますが、とても良い所だと思います。また図書館も家族揃って利用しています。本当に素晴らしい場所が出来て喜んでおります。入りやすい事がいい所です。
- ▽たくさんの文化施設があるのだから、

- 小中学校の社会見学などで活用したら良いのでは（数を増やす）。市営バスを利用してツアーを行えば良いのでは。
- ▽ただ留守番をしているだけの所があると思います。もっと活気があり、また利用する人が多くなるとよいと思います。
- ▽記念館・資料館など市内に沢山ありますが、実際何を展示しているか、何の記念館かという事がわかりにくく、入りにくい。（何をやっているかわからないのに入館料が高すぎる）文化活動に参加したくても情報が少ない。遅い。
- 市外・県外から、文化振興計画が成功している所の担当者呼んでワークショップを開いてみては？
- ▽行きたいと思う施設がない。どういう美術館で誰の記念館なのかわからない。地元民が行きたくなるような定期的な催し物や、観光客が巡りたくなるような興味をひかれる展示等をしてほしい。そしてそれを発信してほしい。すべての文化施設の案内が載ったパンフレットを作るとか、横のつながりをもつての運営が必要ではないかと思う。
- ▽安曇野市には、芸術文化施設がたくさんあり、興味のある人はたくさんいると思うのですが、情報発信が少ない気がします。観光と併せて広く情報発信していただけたらと考えます。
- ▽子供が小さいので今はまだ連れていくには不適切だと思い、あまり施設を利用していません。こちらに越してきて3年ほどですので、自分自身文化に触れたいなあと思っております。市内県内に限らず、日本や世界に向けて文化を発信できたら良いですね。土地それぞれの文化に誇りを持ち、内外にアピール、認められる事によって個人個人の文化に対する思い入れや積極的な文化活動への活発化などに効果があると思います。
- ▽市内の公民館等で、練習する会場にピアノがないのに会場費を高く取るのに反対します。私はボランティアをしております。無料で練習できる会場がほしい（たくさん）。また印刷したりする様な時はなるべく安くできる様な（コピー等）ところもお願いしたい。
- ▽質問4が私にとっては大事です。他県を歩いて他の欄は多々ありますが、4だけは1から8まで大変大事な項目と思います。他の項目は皆様にお任せです。
- ▽安曇野市の芸術文化の知識が少ないため情報が広まらない。だからもっと公開した方が良いでしょう。
- ▽安曇野の美しい自然（風景）を最大限に残しつつ、文化、芸術については市民が平等にふれることが出来る環境が整うことを望みます。各施設は誰もが使い易いことが重要で、民俗資料館など類似した施設については一ヶ所にまとめてもいいかもしれません。開いているのか使用可能なかわからない施設は不要です。
- ▽ギスギスしたストレス社会では高い芸術文化は育たないのではと思われます。まずは生活を安定させ、気持ち的に落ち着いてやっと心が育ち心が豊かになり文化の面に目が向いていくのではと

思われますから、箱物を借金で建てるのではなく、知恵を絞って現在有る建物を利用したら良いと思います。例えば人の多く集まるワンコーナーなどに貯蔵品などを展示したら良いのではないのでしょうか。

▽年々、税収の減るなか、施設の建設や文化芸術の充実を考える前に、少しでも945億円という莫大な借金を減らす事の方が先決だと思います。

▽今後も交通、通信の発達により益々都市化（混雑）が進むものと考えられるので、安曇野市独特の芸術文化が生まれるとか発展することは無理であろう。2007年に5町村が合併して市になったばかりで“安曇野市の文化伝統とは何ですか”と市民以外の人々に問われても、私も含め市民一人一人が早く答えられないであろう。これには十分な年月を掛け、旧5町村の重要な有形無形の文化伝統、芸術を市民に保育する必要がある、全市民が共有することが出来るようになった時点で初めて安曇野の過去の文化、今の文化について説明することが可能になると考えられます。

▽景観についてです。「電線の地中化」は検討できないのでしょうか。電柱や電線がある事により、安曇野の景観が大変に悪くなっています。町の中の電線・電柱だけでなく、北アルプスの方向に見える大型の送電線のタワー（山の上を通っている大型の電線）が大変気になります。どこの電力会社の物か知りませんが、大変に不満です。北アルプスの写真をとった時に“絵になりません”。

▽小さな文化施設が各地にあります、それがバラバラすぎて多くの人に見てもらえないと思います。一カ所に集めて展示したりすると見に行きやすいと思います。文化ゾーンを作ったらどうでしょうか。

▽各文化施設の情報が少なく利用できない。特に合併してからは他地域の施設がまったくわからない。9月に開館した穂高交流学習センターについては目的もわからない。もっと市民に、施設にふれあう機会を提供してほしい。例えば合併する前にあった各施設に入れるチケットの配布や、広報で各施設の特集をするなどやってみてはどうかと思う。また各学校の生徒がもっと利用できるようにして、子どもたちに伝統文化を学ぶ機会を増やしてほしい。新しい施設の必要はないと思う。今あるものを大事にしていてもらいたい。また安曇野といえば自然を思い浮かべる人が多い。特に県外者はそれを目的に来ている人も多いと思う。今ある田んぼや湧き水を大事にしていてもらいたい。

▽人口の多くない土地でも観光と文化をもっと大事にし、街並の良さを作っていかないと、一部の景色の良い所にしか人は寄りつかないと思います。面倒くさいと思ってやっている事業は全てやめて、作っている側が楽しいと思える事業をやっていかないと、全てお金のムダになってしまうと思います。ムリかなと思うことでも、その先に楽しさや未来が見えることをどんどんやっていていただきたいです。

P. S. 私は本当に電柱と電線が地中に埋まればいいのにと、小さい頃絵を描いていて思っていました。

- ▽「文化のかおるまち」などという良さそうな響きの流行りのキャッチフレーズなど止めましょう。もうその時点でその街の文化のうさん臭さを感じます。住民の文化的意識が低い街には文化の薫りなど漂いません。新しく移り住んで来る人も含め、住人が皆地域に愛着を持つ事が基本です。この地域の大切な自然と暮らしのたたずまいを守り、伝統行事や文化を継承しながら、生活の中に芸術・文化とのかかわりが広く深く生まれる様な体制を希望します。ありきたりのイベントなどは希望しません。先に立つ方々の意識レベルが問題だと思います。この地域の宝は自然の景観です。商業施設への高さ規制、色規制や看板の規制などに、市としてき然とした規制を設けるべきです。水源を守る為の規制もしっかりやってほしい。大量の水を使う企業が来る事は、市の首を絞める事になります。この大切な自然・景観を守ろうという市の行政の意識レベルがどの程度のものであるかを問いたいです。
- ▽親子で参加できる講座や入場の割引制度など廉価で楽しめるような工夫をお願いします。
- ▽施設の場所がわからない所があるので、安曇野市の施設一覧（地図）、チラシなどを作り、駅や店などに置いてもっとアピールしていった方が良く思う。
- ▽この事は関係ない事かもしれませんが、神社が傷んでいる様に思えます（有明

神社など…）。お祭りだけにお金をかけるのではなく、もっと建物にお金をかけた方がよいといつも感じます。目に見えない物をうやまう事も文化だと思います。今心の文化を育てていかないと愛が消えていってしまうような気がします。ニュースで子供の世界のいじめを知るととても淋しく思えてなりません。

- ▽農村の風景、特にれんげ田、秋の取入れ作業。
- ▽芸術を主体として文化都市を目指すことは非常に難しい。観光振興を目的とするならば、世界的な著名芸術家の作品を1点でもよいから購入した美術館が一番手っ取り早い。郷土の芸術家だけでは、地元民だけの美術館で終わってしまう。
- ▽これ以上必要のないものは建てない。もっと市民が行きたくなる様な企画を考えた方が良く思う。1回行けば次はもういいという所がいっぱいある。フリーマーケットなどをやったりして若い人も子供も行きたいと思える所になってほしい。
- ▽年ですので、芸術・文化も大切だと思いますが、介護の方に力を入れて頂きたいです。今後老人が生きていく事が大きな課題です。
- ▽安曇野市が文化のかおる町にしたいかどうかは問題である。私はこの自然（北アルプス）を生かした安曇野市というイメージが全国の人達からうらやましがられていると思っている。この山と空の下にただ来てだけで喜んで帰ってもらえる…そんな自然環境を壊さないで守

っていくにはどうすることが一番大切か、もっと考えて欲しい。人工公園を作ったり多くの木を切って開発することはどこの町にでもある姿に変わっていくだけで、安曇野のイメージを落とすことになるだけ。

農業のやり方も変わっていくとは思いますが、もっと農家の人にレンゲ田を残すように協力してもらったり、東山の山野草を保護したり…大勢の人がその場所に入ると自然環境が変わっていくetc。芸術文化というのは個人差が大きいのでわからないが、建物に頼って成果をみるのはまずい。あくまで人が作っていくものであると思う。知人の出ている音楽発表や県展での美術の関係しか見に行ったことがないし、また他に地元の素晴らしい芸能があるのかもわからないので、この程度の意見です。すみません。

▽望む事はいろいろあるけれど、厳しい状況の中では経済性が一番気になるところ。建造物保護、景観保護等、いたずらに出費が多くならない様お願いしたい。最小限維持で良いと思っています。

▽「文化のかおるまち」という打ち出し方（コピー）が分かりにくいと思います。「〇〇の文化かおるまち」「〇〇と文化のかおるまち」等、安曇野市に絡めたものが良いと考えます。

▽文化振興等の補助金をふやしてほしい。

▽あちこちにあり、分かりづらい。これからの若者が見に行こうとは思えないものが多い。

本当に必要か、考えて欲しい。

一箇所にまとめて経費削減を図る。

時代を見て下さい。

▽車に乗れないので行ってみたいと思ってもなかなか1人で行けません。年に何回かまわるコースが有ればと思います。

▽誰が見ても楽しめる施設なら良いですが、ムダ遣いではないかと思われる施設が沢山あります。その為に税金がかかる様では払う気もなくなります。一つにまとめて、何度行っても楽しめる施設があれば是非行ってみたいと思いますが、今のところ行きたいと思える所が残念ながらありません。

▽安曇野市の持っているイメージの更なるPRが必要と思っています。

▽市内各所にある文化施設を巡る定期バスを走らせて、観光に力を入れていったらと思います。

▽この調査自体、外部に委託しているのですか？この文化課とは何をやる課なのでしょう？税金の使い道間違っていないですか？

▽芸術文化については全くわかりませんが、市民のみんなが使いやすい施設や観光に来てもらえるような魅力のある町作りを希望します。

▽文化施設を使用する時、市職員は親切に、自分の施設をかせるような顔をしている者がいる。気を付ける事。

▽不景気、時代の流れ、合併してから地域的にイベントの数も減って以前よりも少なくなったため、関心もなくなっています。アンケートの内容から市内全域にはまだ利用したことのない様々な文化施設や重要文化財があるのでは

ないかと思いました。現在あるものは「安曇野文化施設めぐりのツアー」とか重要文化財に興味を持てるような場所や企画があれば利用してみたい、活動してみたいという気持ちにもなり、未来へ向けて伝えていくためには、遠足や観光などにももっと利用できそうな気がします。安曇野の風景は皆残したいものばかりです。

▽安曇野市とはいえ、知らないことだらけでした。

▽長野県は東京の次に美術館・博物館が多いようですが、展示物の数・質、施設のレベルから見ると料金が高すぎます。

質問10の施設の半分程しか見ていませんが、別々に見て回るより集合した施設で見られるようになれば入場者も増すのではないのでしょうか？（現在の展示は地域・個人の考えで展示されているのですが、こんなものまでと思うものもあり、説明文も整理が必要と思います）

高橋節郎美術館には旧友を数回案内しましたが、一人として名前を知っている人がいませんでした。愛知県に主要作品を集めた美術館がすでにあり、二番手の美術館としては施設が立派な割に展示が淋しすぎます。（友人から「残り物・忘れ物美術館か」と笑われました。）文化とは見えないコストのかかるものと承知していますが、高橋節郎美術館のカラの駐車場の前を通る毎に、納税者として仕分けの必要性を感じます。

安曇野から文化の発信などと派手な背

伸びをせず、地道な「文化を育むまち」を作ってください。

▽芸術文化というものが身近に感じられない現状です。絵画など嫌いではないですが、子供を連れて行く…というまではないかず、美術館など一回も行っていません（近くにあっても）。保育園や学校で子ども達が描いた絵や作った作品などを美術館などで数日間展示していただいたり、一般市民の作品コンクールのような催しをやってもらえれば、美術館へ足を運ぶ回数が増えるかな…とも思います。自分の子どもの作った作品、絵など親なら絶対見たいと思います！

▽一年中で良かった事（花火大会）でした。

▽美術館・博物館など建物も大切かもしれないが、もっと市民生活の中にある道祖神など、暮らしの中にある伝統を子供達に伝えることも大切なのではないかと思う。風俗、風習など芸術ではないが、形になくても忘れ去られないように残すことが安曇野市の文化を残すことにつながると思う。文明に流されることのない文化はどこの土地にもあるが、その文化は芸術に勝るように考える。

▽まず市内にあるサークル活動全般を把握する。（個人的に活動しているものも含む。）古い形・新しい形にとらわれず、その上で活動の現状を見ることから始める。

▽質問10にあるような文化施設をはっきり言って今まで1度も利用した事はありません。理由としては興味がないか

らです。10代、20代になるとそういう方は多いと思います。難しい話はよく分かりませんが、そういう興味がないと思っている人に、行ってみたいとか見てみたいと思ってもらう事が大事なんじゃないかと思います。

▽文化施設の運営が公益財団法人に移行するのはとても良いと思いますが、個々の個性を出しながら進む方向性等は市でリードしていったらと思います。“安曇野検定”を取り入れ、市民が気軽に参加し、PRしたらと思います。

▽文化財、施設の保存宜しく願います。

▽施設の建築物を新たに建てるよりも、今あるもので市民に親しまれる活動を始めて財政の健全化に努めたほうが良いのでは？質問10の施設に魅力のあるものが少ないと思います。

▽芸術文化のかおる市というのは、どこ土地へ行っても魅力的なものですが、地域に住んでいる人が住みよい、地域外から来る人が一度は行ってみたい、年代的に若者は活気のある街、中高年は美しく楽しい街、観光的な面からは見るだけでなく触れたり感じたり出来ることなどだと思います。全国的に安曇野は名が通っているのですが、実際にここに来て何を感じるのでしょうか。山並みをバックにした撮影ポイントがあってもよい

山麓線にトロッコ列車が走っていてもいい

堀金用水路沿いの道路は花桃の並木を作って健康、ウォーキングの散歩道にしてもいい

街道沿いに農家の野菜の直売所やレストランがあってもいい

市全体の人があつても楽しめる多目的施設があつてもいい

そこへ行けばいつも多数のサークルがあり情報の交換又は思いついたことなど市民の声BOXがあつて今後につなげられたらいい
などなど色々思っています。

▽豊科の南部公園のようなもう少し小さくて良いですが、各地区にほしいと思います。

▽あまりよくわからないのですが、今後も安曇野市に残るすばらしい文化を守っていつてもらえればと思います。文化に触れるという機会が私にはあまりなかったように思います。私みたいなあまり文化に関心のない人たちにも、文化に触れられるような情報やコンサートなどの企画を、市をあげて提供していただけたら興味を持つ事が出来るかもしれません。特にメジャー級の歌手等を安曇野市に呼んでいただければ有難いと思います。収容人数が多く入る事が出来るコンサートホールを作って欲しいとは言いませんが、既存のホールを使用し、人を呼ぶ事が出来ると思います。例えば最近完成した総合学習センター「みらい」などを利用するとかお願いします。

▽旧町村にある資料館は整理統合したほうがよい。美術館や記念館は連携・ネットワーク化して強力に発信・宣伝に努め、集客をはかるようにしてほしい。

▽安曇野市になってから市内の文化施設を知らない事に自分でびっくりした。

もっと市民にアピールして利用する機会を多くするようにしたい。

▽村田コレクションの価値が私にはわからないが、展示する価値があるものならば早期に展示するべきだと思うし、ガラクタならばさっさと返して処分すべきと思う。

▽質問1、質問3の美しい自然、景観、環境等既に失われたものの多い中、安曇野という名前だけが一人歩きしている感がある。南安曇郡に生まれた者としては、安曇野という名称はなじめない。せめて現状保全を前提とした強力な施策を望む。

▽むだに税金を使わず、今のままでいい。子供を優先して、もっと美術館や資料館などを子供が身近に感じられるように、学校などで連れて行ってほしい。

▽「安曇野＝道祖神のあるのどかな風景」というイメージが私にはあります。文化という言葉を履き違えずしっかりと残していただきたいです。何もないことが魅力ということもあります。

▽箱物、建物ばかり建てるのではなく、地域の住民が使いやすい料金や管理にしてほしい。

▽安曇野でなければならないというものを大切に保存・継続して欲しいと思います。次世代に残すことは大切だと思います。

▽文化というと堅苦しくなりますが、昔から地域に残る風景、祭り、知恵、言い伝え、その他出身の文化人、知る事、知っている事、大切だと思います。子供の頃から自然と知って身につけておけば、それもまた自然と文化として残って行けるものかと思います。私も年

配者となり、この地に転入し、時間的余裕ができ、この地を知らなければなりません。こんな我々にも入門しやすい窓口を作って頂くのも地元文化の広がりにもなるのでは…

▽芸術文化進める上で交通の便をよくしてほしい。

▽質問11の10に書いてしまいましたが、その大公園を、一家が朝から晩まで1日中過ごせる（文化施設めぐりをしながら…）場所として想定して、食事したり買物したりする場所も作り、それらからもお金を貰って維持管理すればいいのでは…と思います。見学に疲れたら公園でゆっくりして元気を回復し、また次の施設の見学に行けますし…。魅力的な場所に出来るのではないのでしょうか？

▽考えた事が全くない。よく分からない。が本当に必要な所に税金を使って欲しい。ごくろう様。

▽古い芸術の保存と共に新しい感覚の（若者が興味を示す様な）物も取り入れていけばどうですか。

▽芸術文化活動、またはサークル活動等に直接参加していないのでよく分からない。仕事からも離れ、楽しむ時間が持てるようになったら少しずつ目を向け利用させてもらう事になると思う。身近な所からと誰もが思うと考えるので、特に大きな物でなくても良いと思う。

▽既存の施設を最大限活用すること。新たな箱物は必要ないと思う。

▽この間長峰山に（明科の）友達と遊びに行きました。お天気も良く長峰山か

らの（アルプス、安曇野）の風景が忘れられません。何とか長峰山の開発はできないものでしょうか。長峰山からの安曇野一望の景色は本当にすばらしいものだと感じました。

▽旧5町村という合併も情報もバラバラで何となくまとまりがありません。それぞれの地区で立派に公開されている行事も中々参加することが出来ず、やはり旧態勢の方が良かったかと思っております。安曇野市は子供たちに伝統文化を継承していくことが県下で一番おこなっております。何か一つでもいい、よりよきものを伝えていく方向へもって行っていただきたいと切に思います。それが安曇野市の発展へとつながっていくことと存じます。現状はそのまま大切に伸ばしていけるものと思っております。行政関係の方と一般の方との融合が大切だと思っております。

▽質問6に書いたようにアルプス、水田、古民家の景観を台無しにするような建築物を規制してほしい。また、屋敷林が徐々に減ってきているということだが、維持のために助成をしてよいのではないのでしょうか。

市庁舎もない安曇野市には当分無理なことだとは思いますが、1000人位は収容できるホールが必要では？

▽県外の知人曰く、安曇野は「とても美しい街でうらやましい」とのことです。何か我々のイメージよりもとても美しく思っている様です。文化がその内容の一部ならば、人、芸術、建物、自然を上手に後世に残さなければならないと思っておりますし、それが文化だと思いま

す。目先の利益優先ではなく、長い目で計画を立て事業を行えば、きっともっと美しい街になると思っておりますし、そうすべきだと思います。もっともっと住民の知恵を出していかなければならないと思っております。

▽年に1～2回文化施設を開放して見学したい。

▽素敵な景観や自然環境を今後ともずっと残していくため、今できることをしっかりとやっていくべきだと思います。

「安曇野」というブランドが確立している現在、空室が目立つ賃貸物件が気になります。田園風景を残すため新しい建築物は慎重になった方がよいのでは、と感じます。限りある天然資源を個人会社などが無制限に利用している例（地下水など）もあり、安曇野の環境に取り返しのつかないことが起こるのではないかと心配です。

▽皆さんに親しまれる（交通の便利）行きやすい所。若い人老人等にも喜ばれる場所。

▽安曇野市が文化のかおる町といわれても、正直ピンときません。情報が少なく判断も難しいです。情報の発信ももっと工夫が必要ではと思っております。

▽各分野のイベント企画開催において、先に立つ方々がその分野に全く精通されてない場合、とてもやりにくい事があります。

▽多くの文化施設がある事に改めて気付きました。しかしこれらの施設を利用する機会がほとんどありません。利用できる「機会」をもっと積極的に作る事が重要だと思います。例えば各公民

館活動やサークル活動あるいは各種の教室（大正琴、ダンス、踊り、書道や生け花…等々）の発表の場や催し物の場として提供・開放できないものでしょうか？美術館でお茶会（茶道）とか、記念館で伝統芸能の発表会など、市民が文化施設をもっと身近に感じて利用できるようにしていければいいなあと思います。“モノ”を充実させるよりも“人”を育てる事が安曇野の文化を育てることになると思います。是非ご一考下さい。

▽観光を多く入れると自然文化が壊れてしまう。宅地化をあまり進めると？過ぎたるは？ほどほどに？ボランティア的文化振興支援の推奨に期待。

▽自然豊かな安曇野は多くの人に知られていると思います。そのすばらしさと共に、文化・芸術も広めていかれたらと思います。今はインターネットなど情報がすぐわかる便利な時代ですので、もっと活用していくとよいのではないのでしょうか。

▽行政と市民が一緒になって芸術文化を行っていく必要があると思う。また文化施設同士もう少し連携していく必要もあると思う。

▽色々の文化活動の計画は立てていただいても中信からはずれていますので年齢的にもなかなか出かける事は出来ません。小さい催しでもあったら、たまにでいいですから近くでお願いします。

▽分散している博物館、美術館等、芸術文化施設を何箇所かに集中することにより、見学者・観光客が訪れやすくなると思う。

地域の文化伝統を語りつぐ先輩が少なくなっています。今のうちに知識を残す事をしていただきたい。

▽車イスでも楽に利用できるように望む。

▽年代により質問の理解に苦しむものがありはしないか。

▽家族で訪ね歩く文化施設を充実していく。既存する文化施設を維持していくとともに、歴史文化を併せて広報していく。

▽地域の伝統文化を次の代へ伝える取組の強化

▽安曇野市内の文化施設はあまり行ってませんので意見を言う程考えておりません。行けば感動は有ると思いますので、これから努めて見学しようと思っております。安曇野めぐりバスツアーとかいろいろな施設（文化）を1つでなくて2つや3つ回れるバスツアーが有ったら便利でしょうね。

▽私は短歌を生きがいとしています。今後も脳を活性化させるため、趣味としていきたいと思っています。下手ですが、老人の生きがいとして頑張りたいと思います。

▽芸術をもっと幅広い範囲で考えて欲しい。もっともっと色々な場所や芸術と触れる機会が増えるようなことをして欲しい。安曇野は自然豊かで感性も豊かな人たちが多いと思う。もっと楽しめ、親しめるような（芸術に）機会が増えるといいですね。

▽子供たちが芸術や文化に触れる機会が少ないと思うので、もっと学習する時間があった方が良くと思います。

▽とにかく触れる機会が少なすぎると思

います。小スペースでもいいので芸術に少しでも多く触れられるような企画が増えるといいと思います。また制作活動などを行っている人が気軽に発表できる場も少ないと思います。今まで発表したいと思ってもブースなどを借りるのにとってもお金がかかるので、すごく大がかりなことになってしまいすぎて、なかなかそこまでやる気になれないという人も結構いるような気がします。とにかく手軽・気楽に芸術を楽しめるようになったらいいと思います。

▽安曇野市の芸術文化と問われてもあまりピンとこない（子供時代を安曇野市で過ごしていないためか…）。質問10に上げられている施設よりも私設美術館の方が良く知れ渡っている気がするし、私自身も利用したことがある。

▽松本市に隣接しているので安曇野の独自性と連携とのかねあいはどうですか。居住者と観光客誘致（滞在型のスタイル）

教育施設（学校などの誘致）の充実で若人、教育関係者を招く政策は大きすぎますか。

▽とにかく知ってもらうことが大事だと思います。

▽不要な施設等を作る事はやめてほしい！箱物行政はやめる。費用対効果のある行政に徹することを希望します。効果は数値評価できるもので検討してほしい。これ以上の施設は不要である。市の財政状況から無理がある。

▽安曇野の自然を生かしての芸術文化活動が大切と思う。

文化の切り口は多方面にある。その調

査、まとめを行政と市民一体で継続的に追及することが出来ないか。

▽この地に住む様になって10年ばかり、暖かい地方から事情があって移って来たのですが、美しい自然、緑の山々、吹き渡るさわやかな風、心身共にリフレッシュし、いやされてきました。安曇野の美しさを多くの人々に味わっていただきたいと思います。この町も近年都市化が進んで、田園風景が徐々に姿を消し、美しい風景が寸断されてきているのは悲しい限りです。人が流れ込んでくれば家が増えるのは止むを得ないとはいえ、守るべき地区を守らないとやがて安曇野の魅力は失われてしまうでしょう。この美しい文化的景観を守る事を中心に据えて、地域の人にも外部から流れる人にも喜びと楽しみを与えられる安曇野である事を願っています。安曇野市文化振興計画が真に市民の実質的な益となる事を願います。

▽箱物は要りません。展覧会やクラシック音楽のコンサートなら松本市あるいは長野市に行きます。地域特性とは思いますが、安曇野市になったからといって、文化行政に大きな期待は寄せられません。今まで居住地区の芸術文化と改まって言われても薪能だけ…？普段の生活の中に芸術文化の意識は希薄です。（役場の中に担当部署はあるのかもしれないが、何をしているのか知りません。）企画しても集客の問題があります。今や大都市でもチケットが完売できるのはごく一部の芸能人だけなので、お金の使い道は本当に良く考

えてもらいたいです。

個性のある五つの地域の、放っておけば埋もれてしまう伝統芸能を次世代につなげること→その選定をどうするのか？地域毎の縦割りでない横のつながり＝温度差や格差をまずなくしていかないと、スタートしてもすぐポシャると思います。住民の意識upにも時間がかかるでしょうし。近隣都市の真似でない何か→これまた時間がかかりそうです。そうした速効性のない事業に毎年予算はつくのでしょうか？東京某市の公民館事業をずっと見ていますが、縮小の一途です。まずリーダーとなれる人材の育成が急務と思います。

▽無学無能な私にとってはあまりにも難解な問題ですので、ここへ記載すべき知恵を持ち合わせていません。悪しからずお願い致します。

▽文化施設が沢山あり、驚きました。今後利用していきたいと思います。場所もわからない所もありました。

安曇野は四季折々の自然が豊かで風景が大変美しい所なので、サイクリングやハイキングコースの充実と、歴史や文化も学べるような施設の位置づけがあれば、より多くの利用者を望めるのでしょうか？今後もっと深く考えていきたいと思います。

▽有明区新屋にある曾根原家所有の筆塚が、道路の拡張等で埋没（低下）して景観上良くないので、基部を上げ道路の高さにもっていく様配慮を願いたい。

▽アンケートは情報を操作する手段になりそうで好みませんが、合併してから大きな地域に吸収された感があります。

施設や伝統文化行事の大小で判断することなく、本当に大切なものを選択できる行政であってほしいと願います。

松本市は博物館の日があり、全館無料で見学できる時がありますので、その日に家族で見学に行きました。その後県外の友人に紹介しています。

▽私は安曇野市に住み20年以上になるが、質問10の文化施設の大半がどんなものを展示しているのかわからないし、またその施設がどこにあるのかすら分からない。まずは安曇野市に住む人々に対して情報を発信すべきだと思う。住民が文化に対して関心を持たなければ文化都市にはなれない。まずは施設の無料化やイベントの強化、また子供たちに文化に触れる機会を持たせるために地域の小中学校とも連携すべきだ。外部への文化発信に関してはネットを活用すべきだし、ドラマや映画の舞台としてもどんどん売り込むべきだと思う。

▽子供を中心とした市民全員が親しめる様に考えて欲しい。

美術館の場所等よく知られていない。

▽新しい文化施設を建設する必要はないと思う。今現在の施設を充実させ、季節ごとに訪れてみたいと思うような樹木など（花）周りの景観も大切にしてほしい。

▽安曇野市の芸術文化が向上することはすごくいいことだと思うから自分なりに協力したい。ただ、昔ながらの地域の風習とかならわしとか現代にマッチしないことが多すぎてわずらわしいし、そういうことはやめてほしい（庚申と

か同姓祭りなど)。

▽安曇野の文化は川(水)を中心に発展してきたものだと思います。

▽各旧町村にはそれなりの施設はありますが、市としての行事他、鑑賞などに必要な規模の施設があってもいいのではないのでしょうか。

▽山岳、田園風景を大切に残していきたい。自然の山林整備は自然動物との共存の為にも必要だと思う。

▽新たな施設の建設等は不要。血税は有効に活用して欲しい。

「安曇野」のイメージの良さを大事に育てて欲しい。

▽私にはよくわからないが、気持ちの上で音楽は欠かせないものと思います。人生にはゆとりがなければ生きていけないと思いますが、いかがでしょうか。昔の人間だからでしょうか?以前は絵と音楽を私なりに楽しんでいましたから。

▽安曇野市の特色をもっと全国的にPRして、もっと多くの方に安曇野の良さを知ってもらおう。又、安曇野市民も入場した事がない美術館なども多いので、無料開放して地元の人にももっと良く知ってもらおう。

▽美術館めぐりがスムーズに出来るよう、交通、パンフレットを整備して欲しい。市で運営している所だけでなく、個人のギャラリー等も含めた総合的なパンフレットを作成し、わかりやすくまとめて欲しい。

自然を活かした観光と連動した方法を考えて欲しい。穂高温泉(宿泊客)、ワサビ田、美術館、風景を活かしたP

Rの充実を望む。

▽各地区にある芸術文化を他の地区の者は知らないことが多くあると思われる。そのため行政で文化祭的な行事を開催し、その機会に市民に紹介して頂きたい。安曇野市民皆の芸術文化となる。

▽文化のかおるまちのイメージは、美しい景観を持ち歴史あり伝統的な芸術がある、他では真似できない独自の文化がある…ですが、私はあえて、市民の知的レベルが高く、落ち着いた生活が営まれている町…を目指したい。ゆくゆくは安曇野市からノーベル賞受賞者や知識人が数多く誕生するくらい。

現実には、まず生活の安定第一。ゆとりのない生活に文化などありえない。知人の多くは共働きの上、休日は農業、それに寝たきりの老人介護…そんな生活の中で文化など考える余裕などない。美しい風景のひとつ 大きな農家と屋敷林も使い勝手は不便だろうし屋敷林も維持するのにお金がかかる。点在する文化施設もあまりレベルが高いとは言えないようなものが多い。地元の人も見向きもしないものを県外の人がお金を出してわざわざ見に来るとも思えない。この際、要・不要をはっきり分け、まとめられるもの(特に資料館的なもの)は一箇所にまとめ比較対照できるようにする…本当に飾る価値があるのならば…維持費がもったいない。税金は適切に大切に使って、無駄なことにはお金をかけないようにしてほしい。

今後はお金をかけず市民の知的レベルを向上させる。知らないことには何も

始まらない。知る楽しみ、学ぶ楽しみを生活に密着させる。意識改革。ミニ知識や情報を広報誌等に掲載したりフリーペーパーの配布。安曇野市独自の文化を作り上げる。穂高神社で雅楽のミニコンサート。湧き水、田園風景、道祖神の有効利用。不便さに負けずがんばれる意識改革と屋敷林維持の補助。美しい農村風景を残すなら、地域を限定し、北アルプスを含めた景観条例を作る。フォト・スケッチポイントにする。額縁を設置するのも一案。無料のコンサートや講演会。実費だけのおいしい漬物講習会の開催。特においしい漬物は伝承すべき。白鳥シュークリームや道祖神もなか（わさびあん）等、名物スイーツの開発、うんちく・へりくつ自慢大会。ダッシュ村のような里山を作り農業・林業体験…後継者を育成。幼い頃からいろいろ教える。お金をかけず、手間隙をかけて作る…知識と知恵の習得。新たに施設を作らず、既存のものを上手に使う。地産地消のおいしいレストラン。スポーツ施設充実、将来のオリンピック選手育成。農村の文化、保存食・おやつ・漬物自慢大会。畑の畝たて選手権（スピード・芸術点）。草刈選手権。農業会社（会社員のように農業に従事する。勤務時間・休日あり・月給制）。朝どり野菜収穫ツアー。安全なサバイバル体験。生き抜く力をつける。安曇野市の文化を考えると、どうも農村のイメージになってしまう。安曇野市の事業は横のつながりを密にして無駄を省きトータル的に考えてほ

しい。どうせアンケートをとるなら、一部の人だけではなく、市民全世帯に問うべき。形式的に取り組むのではなく、真剣に取り組み、結果をだす。安曇野市民全員が意識レベルを上げ、向上に取り組む。特に、市役所の職員の知識と意識レベル・マナーの向上を強く要望したい。訪れる人の服装等により話し方が違うのもおかしいし、知っている人は優先的というのもおかしい。とにかく態度が悪い。文化を語るなら、まず職員のレベルアップが不可欠だと思う。

▽文化施設を利用してみたいが、身近すぎて機会がない。何か興味の持てるイベント等があれば利用する機会も増えると思う。文化施設がこんなにあるとは正直思わなかった。どこに何があるかが全くわからないので、何かの形で発信してほしい。

▽交通機関、駐車場、御検討いただけたらと思います。出入口わかりにくい等。（現在私は車の運転もできますが、乗れなくなったりした時）

▽長い間、故郷を離れていたため、未だ具体的なことはわからないが、近隣市町にくらべ、文化的なものの発信が少ないように思える。他市町への参加の方が多い現状である。停滞感を感じている。力強さが伝わってこない。

▽文化についての基本的提言を市として進める必要がある。

行政では常に財政難を口実に事業等助成を打ち切る事が多い。そんな中では文化は語れない。

安曇野市は、5地域それぞれに考え方

- が違う。ものごとの決議の場合にも声の大小により方向が変わる場合が多い。
- ▽「文化かおる」といって絵画・建物を、芸術文化といって演奏会やイベントを起こすだけでなく、古くから行われている地域の風習、慣習、行事等も大切にしてほしい。
- ▽豊科にもっと大型店ができた方がよいと思います。
- ▽芸術文化と言っても、色々な人の考え方でどこまでが芸術や文化か？との温度差が有りすぎるのは時々感じます。沢山の芸術家の方々がこの地にはいらっしやいますが、全ての方は知りませんが、もっと色々な年代の方に知って頂けるように、芸術家と名のりを上げてらっしゃる方々の努力も必要なのではないでしょうか？行政、他の方のルールにのっかるのではなく。中にはしっかりと自分達の活動をアピールしている方々もいます。そういう方々の活動には協力出来る事は協力していきたいと思いますし、コラボ等も良いかなとも。そうする事で全国からの誘客も考えられると思います。豊かな自然、人、素晴らしいものは発信していたら良いですね。
- ▽すばらしいものがたくさんあるのに意外と知られていない、知らない事が多い。もっと市民へのPRが必要だと思う。
- ▽素晴らしい安曇野の芸術文化をこれからも継承して行ってほしい。ただ、今ある空間を有効に使用してほしい。（老朽化が著しく危険なものは除く。）自分も含め大勢の人に地元の芸術文化にふれてほしいが、時間がタイトで忙しい現代、やりたくてもできない事も多い。それを押しつけ（にではなくても）ては、人は余計に離れていくと思います。忙しくても行こうかな、やろうかなと思わせる魅力があると、みんなが興味を持つのではないのでしょうか。
- ▽市は公民館活動の一環としてある程度取り入れることも大切だと思う。多様なグループの存在は、どうかと思う。旧町・村別に施設の集約が必要と思うし、新しく建設することは反対だ。
- ▽今ある郷土資料館のようなものは、もっと何かの形をとって、展示しておくだけでは魅力がない。何か活用していけないか考えて欲しい。市民館のようなものも、いずれ一つは欲しいですね。今はあまりにもあっちこちに似たような中途半端な施設が建設され、それらは使い勝手が悪いと思います。市民館や他の施設を作るにしても、まず建設ありきではなく、どんなものが望ましいかよく検討。その上で建設計画をたてて欲しいと思います。
- ▽子供達が大きくなるまでに沢山の芸術にふれられるように、子供の美術鑑賞は無料にして、つきそいの大人も半額になれば、集客にもなり、豊かな文化のはぐくみにもなり、よいと思います。
- ▽子供（小学生）と一緒に参加できる催しがあれば参加したい。また、主催者側にボランティアとして参加したい。
- ▽基本的に新しい文化施設（ハコモノ）は望まない。文化文化といたずらに大上段に構えたりしない。但し、保護育成は必要だと

思う。

芸術文化というより生活文化を高めて欲しい。

▽アンケートされるまで芸術文化についてあまり真剣に考えたことがありませんでした。大切なものという思いがあります。でも沢山の施設があるのに全く足を運んでもいなかったことにも気付きました。生きるのに精一杯で心がむかなくったという言い訳をしまいそうですが、芸術文化は心の栄養としてとても大切なものだと思います。是非こちらにもお金をかけて充実させ守っていただき育てていただきたいと思います。お願いします。

▽安曇野の自然を生かしたイベントを開催して地域の良さを全国的に啓発していく。

▽質問10のような文化施設には、あまりミリオクを感じない。こんなにちらばっていて人が行くのかなー？

〇〇財困って何だ？

自然は一度こわしたらもともにもどすのは大変だ。よく考えてからやるように。

▽安曇野に残したい芸術文化等、多くあると思うが、私は安曇野に移って30年くらいになりますが、昔とちがひ、風景が大きく変わってしまいました。昔のままでとは思いますが、田園風景の中に大型ショッピングセンターがどんどん出来てくるこのごろです。ある場所で一線を引き、ここから先はそのままの姿を残すという方向にもってってもらいたいです。安曇野公園は造られたものです。もうこれ以上の開発は、よいのではと思います。

▽イベントがあっても、交通の便が悪すぎる。

どのイベントでも、駐車場がなさすぎる。

もっと子供達が行きたいと思うイベントがなさすぎる。

もっと、イベントをやる時は、市民に声をかけた方がいい。子供が「行きたい」と思うイベントは、親も付き添いで行くので、イベント計画をする時に、子供達の意見をとりこむといいと思う。

▽小学校・中学校の時に自分で作ったりして作品にふれる機会は沢山あるが、美術館へ行って鑑賞する機会が少なすぎると思う。有名な作家の美術館が多くあるのにもったいない。地元にいる小・中学校のうちにそういった作家の作品を見て興味や知識を持っておく事が大事だと思う。

▽芸術文化、とても大事だと思いますが、こういう時節、できるだけお金をかけないように最善を尽くして頂きたい。

▽安曇野祭りにしても、商工会の自己満足に終わらせるのではなく、いろんな地方の祭りからも学ぶべき。歴史の継承は第一ではあるが、魅力を見出さなければ継承自体難しくなる。若者が参加したいと思う祭りにしなければならぬ。

文化施設にしても地方の人気施設に学ぶやり方はないのでしょうか？民意を聞いて下さい。私たちも変わらしましょう。

▽各部落に残っている神社をもっと活用すべきだと思う。舞台などはとても良いものが残っているのだから、そこで

催し物などやっても良いと思う。カラオケだけでなく。

▽個人所有の有形芸術・文化財について、個人の管理保管が不可能な物は公的所有を検討する。

無形文化財等についてはその重要性、歴史、文化的価値等を伝承者、地域に定着するよう援助する。

天下り先の確保に利用してはならない。

単にハコ物づくりにしてはならない。

各設問のその他

問1 「文化のかおるまち」という言葉

からどのようなまちをイメージしますか

▽田舎の臭いがして住みやすい所

▽卓越した芸術家がいる地域

▽どこにでもあるキャッチフレーズという印象

▽抽象的でぼけた感じのする囲みで心に訴えがない感じ

▽都市化が進みすぎて昔のような近所の助け合い等がうすれている。高齢化が進むので、より助け合い等が必要と思う。

▽素朴な町

▽キャッチフレーズだけで中身がない

▽松本市のマネ

▽市民の意識が文化に向かっていること

▽田舎くさいイメージがある

▽7と重複するが、近隣家庭が茶飲み談笑する明るいまち。

▽上記設問にあたる項目なし！都会・他県の人が狭い範囲に施設多しと失笑！！

▽京都

▽文化のかおるまちは胸をうつネーミングでない

▽文化でメシは食えない

▽文化の定義が不明確

▽文化にきめつけていてピンとこない！

▽市民の文化、芸術的意識が高い町

▽住んでいる市民に文化への意識が高いこと。市民それぞれの中に文化への意識が低いところには文化は薫らないと思います。

▽やまなみを基準とした景観に市全体色

を考えて、建物やカラーに気をつけて欲しい

▽2を大切にしている町

▽「文化のかおるまち」と言われると、妙に気恥ずかしいとか、きまりが悪い感じがする。あまり文学的・情熱的な「かおる」ではなく、施策大綱の「人と文化を育むまち」のほうがわかりやすい。

▽古い建物が多くあるまち

▽住んでいる人の知的レベルが高いまち
歴史的建造物や遺跡が多く、大切にしているまち

問3 安曇野市で残したい文化とは何ですか

▽合併前の各地区に文化施設等があるが、バス等を巡回させて観光客等に見せたり、とにかく自然そのもの（手付かずの）。

▽文化も大事だと思うが、俺は自然主義
河川の自然の姿

▽市にはまだ多く芸術家がいると思います。その人たちの事も考えてほしいと思います。

▽1と2の中で道路沿いの大型店（食事も含む）、移住の為の山沿いの宅地化はもう限界ではないでしょうか。

▽1、2に○印は付けたけれど文化ですか？具体的に何かを書いてないとこれではどんな文化が安曇野にあるかわからない

▽田園を守る（農業を）守る人たちにも区画を制限して宅地にあまりさせないように。

▽もっと7番を充実させる

- ▽選択肢 1、2 を残したいが、文化とは思わない
- ▽子供達に地域の民話のような地名の由来として話すことのできる授業をもうけてほしい
- ▽7 は文化ではない、単なる建物である。
- ▽古い土蔵

問4 残したい安曇野の風景はどんなものですか

- ▽写真誌にのる風景
- ▽穂高駅西に開発された宅地等。50棟くらい建設されるようだけれど、駅からの景観が気になる。
- ▽あぜ道や土手
- ▽どれもこれも大切です
- ▽とにかく自然そのもの（手付かずの）
- ▽山紫水明の自然の利を活用する。
- ▽白壁の土蔵もよいが、赤壁の土蔵が私の心からはなれない。
- ▽看板、電線、高層建築等を除き、自然景観に近づける。
- ▽里山の文化
- ▽名もない、小魚のいる小川
- ▽自分が参加までしてやりたい気持ちがないので無理
- ▽並木道
- ▽田んぼの中にある昔ながらの舗装していない道
- ▽高い所（山など）からながめる安曇野の景色風景

問5 今後、安曇野市の芸術文化を発展させるために、市が行うべきと思うこと

- ▽人為的に手をかけ加工したものは訴えるものがない。

- ▽芸術・文化の振興に市が関与する必要はない。

- ▽市民の文化（財）に対する意識の向上市として把握している昔からの芸術文化だけでなく、新しく入ってきている山ほどの芸術家の才能を、市の財産として生かす形で情報交換すべきだと思います。（→質問 15 へ続く）

▽道路整備

- ▽1,000 人くらい入るホールの建設
- ▽雇用促進、企業誘致に力を入れるべき！
- ▽施設や美術館ばかり作るきりで、実際に市民が見たり使えるかということ全く問題外。気軽に訪れられるよう無料券配布や、行く機会を増やすイベントなど、いくらでもできることがあると思います。
- ▽次々と箱物を造るのではなく、今現在あるものを見つける努力、それを守ること、市民の税金（血）を一滴も無駄にしない！年間無理矢理使い切ってきた時代は終わっていますよ。
- ▽いずれの項目も必要と思うが順位を決めて一つ一つ進めて欲しい
- ▽もっと他の事を考えるべき。市にそんな余裕があるのか。あるならもっと有効活用を。
- ▽工房等の誘致と、環境整備（木工なら木材の供給方法等、陶芸なら土、作家なら散策できる道？など）
- ▽税金のムダ使いをやめること
- 市の新庁舎などの建物は中止して、今ある施設を充実させないと周辺の地区は活性しない
- ▽相当数入る施設を造ること

- ▽自然環境の維持
- ▽文化芸術というと箱物に結びつけがちだが、それより中身を充実させるべきである。特に教育が大切。
- ▽一般に興味や関心がないので苦にならない。
- ▽市民への芸術文化振興の意識共有※アンケートが来なければ知らなかった。
- ▽これからの時代。
- ▽小中学校の授業でもっと地域の事を教える時間をとるべき。
- ▽催しをするにしても松本や長野のような施設がなさすぎる。
- ▽長野県は全国で2番目に美術館、博物館が多い県になります。市が何カ所も美術館を持っているのは無駄だと思うので、一カ所にまとめた方が良いでしょう。これ以上無駄なことはやらないでほしい。

問6 安曇野市がまちづくりを進めるにあたって、芸術文化を特に活かすべき分野は何ですか

- ▽無理をしなくていい。
- ▽2として、鉄道利用者のために巡回バス等を使えるように現在自転車かタクシーの利用をしている。
- ▽金を使わない。
- ▽何を行うにしても、30年～50年先どのようなになっているかを明確に全てを決めて欲しいものです。
- ▽文化の維持と未来の計画との上手な共存。必要な物や事はなにかの選択。
- ▽芸術文化も大切だが今の生活がもっと大切。
- ▽地域に芸術家、工房、職人が多数いらっしゃる特異性の宣伝を全国に向け発

- 信し、誘客・ブランド化に力を入れる。
- ▽自然を残す。
- ▽2も少し。
- ▽安曇野の景観を壊す色（あざやかな黄色など）の（ラブ）ホテルおよび民家を条例で規制してほしい。
- ▽自転車道・歩道の整備。
- ▽都市居住者に対して（観光客）美しい環境を楽しんでもらうような活動。

問8 今後の活動として、どのようなことに参加したいと思いますか

- ▽スポーツ・健康関連の活動
- ▽年をとりすぎていてどこにも参加できない。
- ▽特に参加したい事は無い
- ▽見学会
- ▽参加できる環境づくりができていないのに今この段階にないと思う。
- ▽高齢につき不参加
- ▽体験・学習のイベントに参加
- ▽別に何もしない
- ▽昔祖母に教えてもらった工夫や工作等、今忘れかけているものを再現してもらいたい。（つるし雛作り、しめ縄作り等々、参加しやすいように声をかけてください。）
- ▽文化（生活）—産業—製品（工業）
- ▽里山文化活動
- ▽活動に進んで参加したい
- ▽市内で一流でない芸術・文化の学習、鑑賞
- ▽参加したくはない。
- ▽したくない。
- ▽年齢的に無理
- ▽歴史や文化財等を研究したい。

- ▽自然環境の保持、景観の保持への協力
一般に働いている人は、働くことに精一杯で、そんなゆとりはないと思います。
- ▽特に参加したいと思わない
- ▽市内にどんな文化があるか、気軽に楽しく学べたらよいと思う。(テレビ、雑誌などで)
- ▽各地域の公民館事業に市内文化を鑑賞する時間設定
- ▽思わない
- ▽体調悪く参加できない(足が悪い)
- ▽年配にて参加などできない
- ▽高齢者のサークルなど地域へのきめこまやかな援助をしてほしい。
- ▽今や病弱で活動したくとも出来ない
- ▽創作活動・自然を語る
- ▽世界中の音楽祭、舞踏祭の情報発信
- ▽歴史、文化財等を調査、記録に残したい。
- ▽今病氣中で動けない為、外出等する気力がありませんのですみません。
- ▽一日体験としての創作活動、歴史探訪など
- ▽現状時間不足で活動できない。鑑賞が中心となる。
- ▽「まちづくり」への提言
- ▽カラオケ活動
- ▽年齢的に無理です
- ▽子供達への教育ボランティア
- ▽生活にかかわるような事。地域に伝わる四季の伝統的な行事や料理、つけ物など。

問9 現在、市内で芸術文化活動や鑑賞を行う上で、支障となっているものは何

ですか

- ▽いい企画がなさすぎる。
- ▽しようとは思っていない
- ▽施設内で展示物等の説明をして頂ける人が少ない。
- ▽大きな施設をつくるばかりでは皆が活動できるわけがない。もっと身近に感じるものを各地区等で考えていく必要あり。
- ▽土・日以外の日にも行ってほしい。
- ▽詳細で年令に合致した情報
- ▽一流の絵画展を開催できる施設がない。特に油絵等。
- ▽プロとアマを峻別しプロの仕事を一般市民に提供することができるスタッフを教育すること。
- ▽安曇野市の文化にふれる機会がほとんど無いので市で企画して資料館や記念館、美術館 etc、市民全員が安曇野の文化を知るため、参加できるようにしてもらいたいです。
- ▽80才なので何もわからない
- ▽施設やガイドが古くさい物ばかりで目新しくないこと。
- ▽日曜日勤務のためなかなか参加できない。
- ▽中学・高校の芸術文化活動の協力による。若い時から仲間をつくっていかないと大人になってからだ活動する仲間をつくるのが難しいと思う。
- ▽思う日に会場が取れない
くだらない施設が多く、馬鹿げてる！
- ▽身障者にも利便性なし。貴重な小穴家を食亭化し、美術品収蔵なくくだらない催しで参集している。国営公園も同じ！ライトアップには、タヌキ、熊も

- びっくり。カナダ風に自然を残せ！金と建物でくだらない！ましてや餅つきとは低能では！
- ▽障害者でも利用しやすい施設などがもっとほしい。（駐車場、出入口など）
- ▽考える余裕なし
- ▽碌山の広場のような無駄なスペース作りの資金をへらすこと
- ▽年配者により参加できない
- ▽小さな子供がいるが、どこに預けていかかわからないため。
- ▽もう少し上質な催し物を。本物を見たいと思います。
- ▽高齢者への送迎を細かく実施してほしい。「この活動は無料パスがありますよ」とか「巡回バスで送迎しますよ」などお年寄りにやさしいイベントを！
- ▽画材屋が心細いくらい品揃えが陳腐（ネットを利用するのも辛い）
- ▽安曇野の歴史が知りたい
- ▽もっと宣伝すべき
- ▽駐車場がない
- ▽「行きたい！」と思うような企画がない。また、いつ行っているかわからない。
- ▽船頭多くして船山に登らず。あまり偉い人ばかりが多すぎる。子供も老人も自然に参加できるように
- ▽歩行困難な為
- ▽小さな子どもを連れていけない
- ▽市民に対し、美術館の入場無料の日を月1回程度開催するなど、芸術文化に興味を持つための動機作りをする努力をしてみても？もし既に開催しているなら、広報（広告？）が足りないと思う。

- ▽芸術文化活動に関わる事をすると、それを知った近所の人の中に悪口を言う人がいて活動しにくい。それが田舎の悪いところだと思う。
- ▽施設等の駐車場が小さい。
- ▽土日以外にも催し物をしてほしい。外の事と重なってしまっ行って行きたいのに行かれない。
- ▽ボランティア活動として、仲間の高齢化で減少化深刻
- ▽施設が多すぎる為、何処か一カ所一番大きい施設に美術館などまとめた方がいい。

問 11 市内文化施設の整備はどうあるべきだと思いますか

- ▽立派な野球場を作ってもらいたい。文化に使う予算があるならもっと別の事にまわすべき。特に子供にお金がかかるので子供に予算を使ってほしい。
- ▽小さな資料館等は1つにまとめた方がいいと思います。
- ▽子どもたちに文化を伝えるのであれば、身近に施設をおくべき。5つの町村からあるので文化も違うはず。さらに旧町村の中でも大切な文化がある。
- ▽現有施設に何が収蔵されているのかのリストアップ。その上でそれらの評価を行った上で施設収蔵を判断。
- ▽来館者数が少ない所は存続させるか検討する。またはどこかと合併させるなど。
- ▽広範囲でなく歩いたり、公共バス、自転車等で回れる状況を作してほしい。
- ▽現存の施設の実態を調べて対応する。
- ▽経費がかさむ施設は、類似の施設と統

合すべき。

▽市内の中心になにか1つ、大きな施設があった方が良くもありません。(松本市民芸術館のような。←でも予算が無理ですかね！)

▽施設建設が多すぎ安曇野がくずれかかっている。日本中同じ町になってしまう。素朴さが良いのでは。

▽1か所に集めて大きな施設として展示する。

▽穂高会館の大ホールが、観劇・コンサート等に中途半端なので、防音・照明・音響などを考慮したホールに改修する。

▽社会保障費に少しでもまわして、税金・保険料を安くして!!

▽文化施設にはお金不要。もっと他の方に補助を。

▽入場数が少ない、維持管理費がかかるものは存続を検討すべき!

▽市民税を安くしてほしい。文化とは人が暮らせてこそそのものではありませんか。助け合うことこそ人間として大切な文化と思います。

▽老朽化した施設は電子データとして残して映像として見せるようにしたら、箱物にお金をかけることはなくなるのではないのかな。

▽他県の笑い物! 集客の為くだらない行事を催している。集客率の悪い施設は廃止すべき!

▽老人、子供、障害者も、利用しやすく…どんな市民も利用できるようにすれば、活用度合いが良くなると思う。(教育、雇用の面にも良いと思う。)

▽今すぐの施設は必要と思わないが、いずれ市民ホールなどは必要になるかと

思う。

▽とりあえず現在使っている施設を生かしていくのが良い

▽バラバラな施設を統合する。

▽赤字だらけの自治体なのだから経費は最小限にして住民にサービスをするように。

▽碌山美術館のようなおもむきのある施設をどうせなら作ってほしかった。

▽市民ホール等無用の出費は不要。

▽可能な限り統合し、一ヶ所で多くの展示・行事ができる様にする。近くにあっても中身が無ければ行かない。

▽新たな施設は不要だが、各施設連携を行ってイベント等を行うことが必要。

▽郷土資料館や民族資料館は、一つにまとめた方が良い。美術館も統合した方が良い。

▽利用者の少ない施設は統合又は廃止すれば良いと思います

▽有明地区などに魅力的な個人美術館もあるので行政がこれ以上お金を使うべきではない。

▽みらいホールはいろいろなイベントに適しています

▽あまりありすぎる

▽天下り等人件費のかからない方法を取る

▽市民全体が知らないうちに色々な箱物ができていて、その維持にむだな経費が使われている。もっと声を聞いてほしい。

▽市と市民(多分、隔たりがあると感じます。)の考える、必要性に応じた整備(予算)。

▽よーく考えよ、お金は大事だよ。

▽美術館と博物館を別々にする必要が
あるのか？美術館と博物館を一つにま
とめ、季節毎に展示を変える等の工夫を
して、量よりも質を上げてほしい。

▽老朽化した施設の中身は基幹の館へ。

▽郷土資料は一括（5町村）

▽安曇野市には誇るべき文化施設が数多
くあると思うが、それらは点在しアク
セスは良好とはいえない。また一つの
所を観たり見学するのに要する時間も
1時間内外のものが殆んどである。以
上の理由から安曇野の各文化施設を大
公園を中心にして周囲に点在させ、歩
いてその多くを回れるように出来ない
ものだろうか？場所的統合である。運
営は今のままとし、建物自体に意義が
ある場合は解体移築してはどうか？

『文化のかおるまち』と名乗るのなら
ば、長期の全市的計画と、先行投資が
必要と思いますし、それこそが有益な
税金の使い方だと思います。

▽税金のムダ使い反対

▽市の財政事情による。特に8番等

▽他の県からきたものにはあまりどこに
何があるか説明が無いし、情報があま
りないので場所がよくわからない！自
分が行った所は良かったです。もっと
色々な市民ホールがほしいです。

▽いろいろな年齢の人が利用したくなる
ような場所にする。

▽合併による行政施設活用大いに検討が
まず先

**問 12 公立文化施設の役割として重要だ
と思うことは何ですか**

▽よく分かんねー

▽2の事等の調査・研究等の発表の場を
設ける。

▽教育施設として文化講座を行う。

▽気楽に参加できる雰囲気づくり

▽活用しやすい状況の整備

▽私設のホールにまけず、旧町村にある
ホールで芸術、音楽、講演会等を企画
すること。

▽重要と思わない。

▽他県から見学者が多い施設が本当の価
値あり。統計をとり、参集無い公の施
設は廃止、職員整理（税金の無駄使い）

▽税のムダ使いはやめ、現生活の底上げ
を。

▽税金をかけないで以上のことをやるこ
と。

▽何しろ何回もいうようで悪いですが、
お年寄りが最後の人生を楽しくすごせ
るように、無料で招待したりしてほし
い！

▽わからない

▽それぞれの習い事をしている団体の人
達の発表の場はたくさんあると思う…
が、それを見に行く人が少ない。施設
の話の他である。

▽小中学生に文化施設の活動に関心を持
ってもらえるような工夫をする。

**問 13 安曇野市文化行政を進める上で、
どのような機構が望ましいと考えますか**

▽文化振興係は必要ないかと思う。

▽やる気を重視して、義務的ではなく、
その仕事を心から大切に、好きである
人に管理運営して欲しいです。

▽一人ひとりの意識を高めるための団体
市民に任せる

- ▽市民を中心に財団は作らないで市とで進める事が出来たら理想ですね。
- ▽財団＝天下りとならないように
- ▽他県に誇れる物だけ存続！他は整理、廃止。税金の無駄使いやめること。美観を整えて安曇野風景を残す！
- ▽税のムダ使い
- ▽役所の人や昼間暇そうにしてるから役所の人
- ▽財団を増やすのも形だけになりそうだし、市が行うとやる気のない人だと活用する手段さえ考えられないし、上記以外でないものですかね？
- ▽財団等を作って不要な人員を配置する必要なし。無駄な人員削減を優先して下さい。
- ▽機構に任せると任せっぱなしになる。従ってチェック部署として市の課のもとに置いた方がよい。それにより市が関わっている事になる。
- ▽市の人ややるのでは中途半端だと思います。もっと専門の人が入りやる気のある人がいいです。
- ▽市民より知恵を拝借した後
- ▽民間委託
- ▽学識経験者や文化的なことにたずさわっていた人達が、ボランティアで世の中に色々な意味で残しておく為に協力的に行動するよう市の方からお願いしてやって頂く。
- ▽天下り財団を作らない運営管理の形で、最小限維持。
- ▽美術館などは5年位の長期展望による企画ができるよう学芸員の確保と長期在籍が必要。企画展が欲しい。
- ▽財団とやらを作らなければならない理

- 由がわかりません。人件費がかさんでしまうのでは？
- ▽できるだけ多くの市民が望ましいと考えるものがよい。
- ▽民間に委託した方が良いのでは。市が何かしてもお役所仕事になるだけだと思いますので、無駄だと思います。
- ▽財団でもなく、行政と市民との共同で何か出来ないものかとも思うし・・・。
- ▽天下りにはなってほしくない